

勤労者福祉会館解体工事

発注者：伊賀市

勤労者福祉会館解体工事

<図面リスト>

SCALEはA2サイズ打ち出し時の縮尺
(A3サイズでの打ち出し時は71%縮小)

NUMBER	DRAWING	SCALE	NUMBER	DRAWING	SCALE	NUMBER	DRAWING	SCALE	NUMBER	DRAWING	SCALE
<建築>			A-42	植栽撤去図	1/200	<電気>			<機械>		
A-01	解体工事特記仕様書(1)	NS	A-43	植栽撤去リスト	NS	E-01	東(RC造)棟 建設当時 電気設備 特記仕様書	NS	M-01	東(RC造)棟 建設当時 機械設備 特記仕様書	NS
A-02	解体工事特記仕様書(2)	NS	A-44	仮設計画図	1/200	E-02	電気設備 高圧受変電設備図	NS	M-02	東(RC造)棟 建設当時 配置図	1/200
A-03	附近見取図 工事建物概要	NS				E-03	電気設備 撤去器具・機器 配置図	1/200	M-03	東(RC造)棟 建設当時 給排水設備 1階平面図	1/100
A-04	仕上表(1)	NS				E-04	電気設備 撤去機器 1階平面図	1/100	M-04	東(RC造)棟 給排水設備 1階平面図	1/50
A-05	仕上表(2)	NS				E-05	電気設備 撤去機器 2階平面図	1/100	M-05	西(S造)棟 給排水設備 1階平面図	1/50
A-06	配置図	1/200				E-06	撤去器具リスト(照明)	NS	M-06	西(S造)棟 給排水設備 2階平面図	1/50
A-07	1階平面図	1/100				E-07	東(RC造)棟 電気設備 撤去器具・機器 1階平面図	1/50	M-07	東(RC造)棟 建設当時 空調設備 1階平面図	1/100
A-08	2階平面図	1/100	<構造>			E-08	東(RC造)棟 電気設備 撤去器具・機器 2階平面図	1/50	M-08	空調換気設備 機器リスト	NS
A-09	立面図	1/100	S-01	東(RC造)棟 基礎伏図	1/100	E-09	西(S造)棟 電気設備 撤去器具・機器 1階平面図	1/50	M-09	空調換気設備 1階平面図	1/100
A-10	断面図	1/100	S-02	東(RC造)棟 1階柱 2階梁・床版 伏図	1/100	E-10	西(S造)棟 電気設備 撤去器具・機器 2階平面図	1/50	M-10	空調換気設備 2階平面図	1/100
A-11	東(RC造)棟 矩計図	1/30	S-03	東(RC造)棟 2階柱 R階梁・床版 伏図	1/100	E-11	電気設備 自動火災報知設備 1階平面図	NS			
A-12	西(S造)棟 矩計図	1/30	S-04	東(RC造)棟 基礎・柱・床版 リスト	1/30	E-12	電気設備 自動火災報知設備 2階平面図	NS			
A-13	東(RC造)棟 階段詳細図	1/50	S-05	東(RC造)棟 梁・壁 リスト	1/30	E-13	東(RC造)棟 建設当時 電灯コンセント設備 1階平面図	1/100			
A-14	東(RC造)棟 屋外階段断面詳細図	1/50	S-06	東(RC造)棟 架構図	1/50	E-14	東(RC造)棟 建設当時 電灯コンセント設備 2階平面図	1/100			
A-15	東(RC造)棟 1階平面詳細図	1/50	S-07	西(S造)棟 基礎伏図	1/50	E-15	東(RC造)棟 建設当時 弱電設備 1階平面図	1/100			
A-16	東(RC造)棟 2階平面詳細図	1/50	S-08	西(S造)棟 梁伏図・部材リスト	1/100	E-16	東(RC造)棟 建設当時 弱電設備 2階平面図	1/100			
A-17	東(RC造)棟 展開図(1)	1/50	S-09	西(S造)棟 架構図	1/30	E-17	西(S造)棟 建設当時 幹線動力設備 1階平面図	1/50			
A-18	東(RC造)棟 展開図(2)	1/50	S-10	西(S造)棟 軸組図	1/100	E-18	西(S造)棟 建設当時 幹線動力設備 2階平面図	1/50			
A-19	東(RC造)棟 展開図(3)	1/50				E-19	西(S造)棟 建設当時 電灯コンセント設備 1階平面図	1/50			
A-20	西(S造)棟 屋外階段詳細図	1/30				E-20	西(S造)棟 建設当時 電灯コンセント設備 2階平面図	1/50			
A-21	西(S造)棟 1階平面詳細図	1/50				E-21	西(S造)棟 建設当時 弱電設備 1階平面図	1/50			
A-22	西(S造)棟 2階平面詳細図	1/50				E-22	西(S造)棟 建設当時 弱電設備 2階平面図	1/50			
A-23	西(S造)棟 展開図(1)	1/50									
A-24	西(S造)棟 展開図(2)	1/50									
A-25	西(S造)棟 展開図(3)	1/50									
A-26	西(S造)棟 展開図(4)	1/50									
A-27	西(S造)棟 展開図(5)	1/50									
A-28	西(S造)棟 東(RC造)棟 2階女便所・男便所 詳細図	1/30									
A-29	西(S造)棟 エキスパンションジョイント金物詳細図	NS									
A-30	1階建具案内図	1/100									
A-31	2階建具案内図	1/100									
A-32	建具表(1)	1/50									
A-33	建具表(2)	1/50									
A-34	建具表(3)	1/50									
A-35	1階天井伏図	1/100									
A-36	2階天井伏図	1/100									
A-37	屋内備品等撤去リスト(1)	NS									
A-38	屋内備品等撤去リスト(2)	NS									
A-39	外構撤去図(1)	1/200									
A-40	外構撤去図(2)	NS									
A-41	外構撤去図(3)	1/50									

解体工事特記仕様書

I. 工事名 勤労者福祉会館解体工事

II. 工事概要

1 工事場所 伊賀市 上野丸之内 地内

2 工事内容
 棟名称 東（RC造）棟 西（S造）棟
 構造 鉄筋コンクリート造 鉄骨造
 規模 地上2階建て 地上2階建て
 延べ面積 452.88㎡ 339.40㎡
 工事項目 解体（図示による） 解体（図示による）

III. 解体工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、三重県公共工事共通仕様書及び建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、平成31年版）（以下、解共仕という。）による。

2 特記仕様

- 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項は、○の付いたものを適用する。
- 項目欄に記載の（ ）内表示番号は解共仕の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項																	
1 一 般 共 通 事 項	① 適用基準	産業廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）及び「三重県建設副産物処理基準」に基づき適正に処理すること。																	
	② 発生材の処理等 (1.3.10) (4.4.1) (5.4.1)	<p>○ 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事等であって、その規模が、建設リサイクル法施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。</p> <p>工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。</p> <p>分別解体等の方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築設備・内装材等</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>○手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根ふき材</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>外装材・上部構造部分</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>・手作業 ・手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>その他 (鉄骨)</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>・手作業 ○手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table> <p>引き渡しを要するもの ・ 無 ・ 金属類 ○ PCB含有 ・ () 特別管理産業廃棄物 ○ 有 (廃石綿) 処理方法 () 木材の縮減 ・ 実施する (最も近い再資源化施設までの距離が50Kmを超える場合に限り) 再資源化し現場で利用する建設廃棄物 ・ () 再資源化を図るもの ○ コンクリート塊 ○ アスファルトコンクリート塊 ○ 建設発生木材 ○ 金属類 ・ 小形二次電池 ○ 蛍光灯及びHIDランプ ・ 硬質ポリ塩化ビニル管及び継手 ○ ガラス</p> <p>引渡しを要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。</p> <p>引渡しを要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員に報告すること。（マニフェストA、B2、D票、E票を提示すること。）</p>	工程	作業の有無	分別解体等の方法	建築設備・内装材等	○ 有 ・ 無	○手作業 ・手作業、機械作業の併用	屋根ふき材	○ 有 ・ 無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	外装材・上部構造部分	○ 有 ・ 無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	○ 有 ・ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用	その他 (鉄骨)	○ 有 ・ 無
工程	作業の有無	分別解体等の方法																	
建築設備・内装材等	○ 有 ・ 無	○手作業 ・手作業、機械作業の併用																	
屋根ふき材	○ 有 ・ 無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																	
外装材・上部構造部分	○ 有 ・ 無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																	
基礎・基礎ぐい	○ 有 ・ 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用																	
その他 (鉄骨)	○ 有 ・ 無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用																	

3 建設副産物情報交換システムの利用	受注者は受注時において延べ面積が80㎡以上の解体工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。 また、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。
4 三重県 産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して、支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。
⑤ 工事実績情報の登録 (1.1.4)	○ 適用する（請負金額が500万円以上の場合） 受注時、変更時及び完了時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督員に提出すること。
6 電気保安技術者 (1.3.3)	・ 適用する
⑦ 疑義	設計図書に明記のない場合、または、疑義が生じた場合は、監督員と協議し、その指示を受けてから施工すること。
⑧ 施工条件 (1.3.5)	○ 監督員と協議し決定する。 施工可能日 ・ 指定なし ・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 ・ 指定なし ・ 時 ～ 時 部位別の施工順序 ・ 指定なし ・ () 工事車両の駐車場 ・ 指定なし ・ 図示（図面番号： ） 資機材置場 ・ 指定なし ・ 図示（図面番号： ）
9 施工数量調査 (1.4.2)	調査範囲 ・ 指定なし ・ 図示（図面番号： ） 調査方法 ・ 指定なし ・ 図示（図面番号： ）
10 部分引渡し、部分使用	・部分引き渡しあり ・部分使用あり 指定部分 () 時期（平成 年 月 日～ ）
11 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・発掘調査等の実施あり ・発見された場合、発掘調査等の実施あり
⑫ 官庁手続	工事に必要な手続きは受注者が速やかに処理し、この手続きに関する諸費用は受注者負担とする。
⑬ 危険災害の防止	1) 工事期間中、現場内入場者、近隣居住者および周辺建物に危害を与えぬよう注意すること。万一、紛争が生じた場合は、受注者が誠意をもって解決すること。 なお、近隣等との折衝は、あらかじめその概要を監督員に報告し、その経過については記録し、遅滞なく監督員に報告する。 2) 重機搬出時、発生材搬出時、仮設材搬出時には、交通整理のための誘導員を配置すること。
⑭ 工事進入路	重機搬出入、産業廃棄物搬出経路については事前に施工計画書を提出し、監督員の承認を得ること。また、工事現場から搬出入する土砂により工事用進入路を汚した場合は、速やかに清掃を行うこと。
⑮ 工事写真	1) 着工前：解体建物・敷地周辺・付近道路・工作物の撮影を行うこと。 2) 工事中：随時撮影を行うほか、監督員の指示による。 3) 上記のすべてを「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」に従い、電子成果物（OD）として提出すること。
⑯ 完成写真	1) デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。 (A4版用紙に1ページあたり3枚) 2) 全景写真のほか、監督員の指示による。
⑰ 事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により、工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。
⑱ 提出書類	施工計画書、仮設計画書、工事写真、工事日報、その他監督員の指示するものとする。

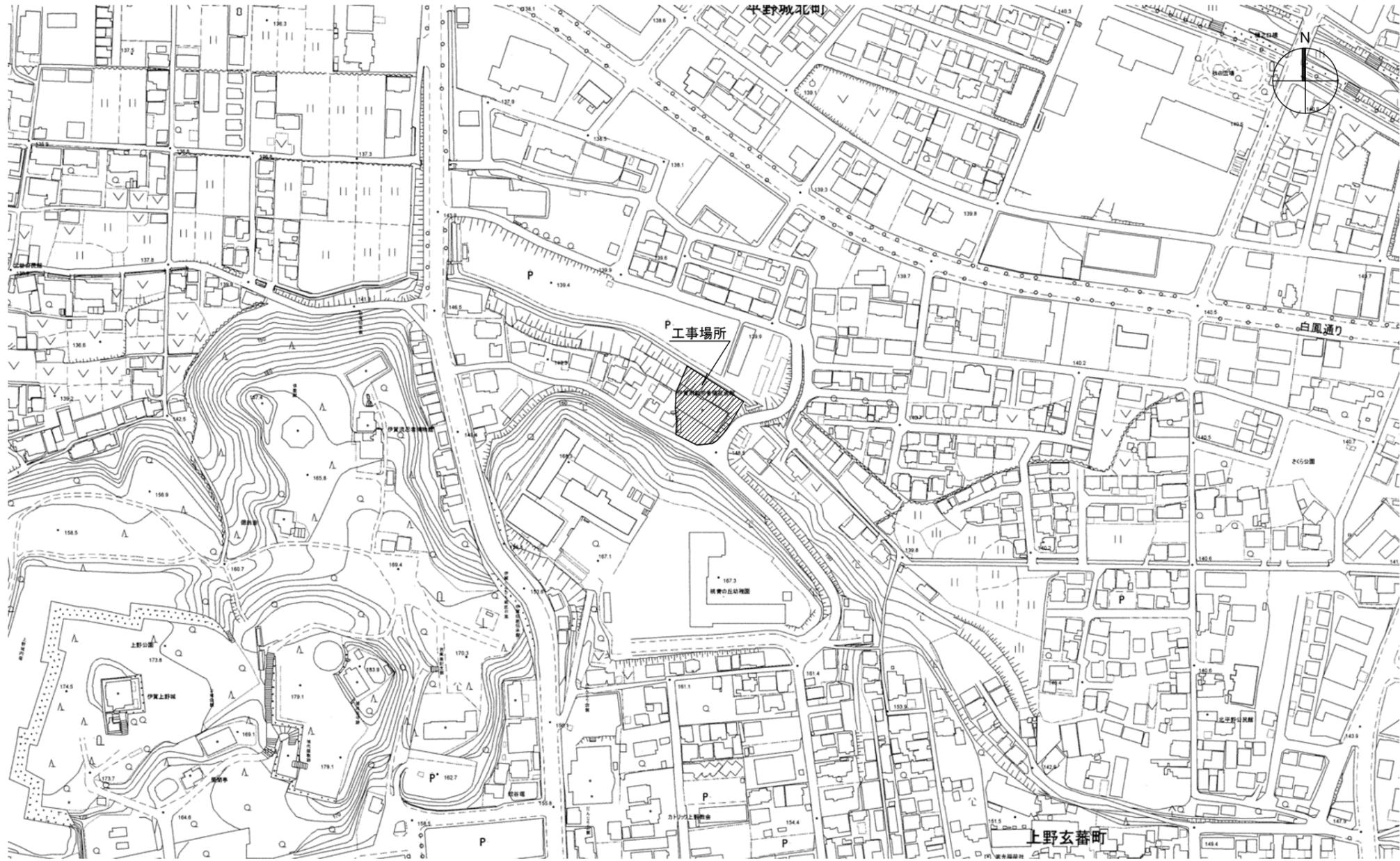
⑲ 産業廃棄物	施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理契約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その他監督員の指示するものを添付すること。
20 県内企業優先使用	本工事において、下請け契約を締結する場合には、当該契約の相手方を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。
⑳ 不当介入を受けた場合の措置	暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について (1) 受注者は、暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不ともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2) (1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3) 受注者は、暴力団員等により不当介入を受けたことから、工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
22 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間	1) 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。 2) 検査終了後の期間 検査完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。
23 工事の一時中止	三重県建設工事契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。
24 不正軽油の使用の禁止	1) 一般事項 県工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は、下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。
⑳ 地下埋設物の確認	中間検査又は完成検査において、地下埋設物の確認を受けること。 確認時期は、監督員と協議し決定する。
26 技術検査 (1.6.2)	中間技術検査 実施回数 ・ () 回
㉑ 社会保険等未入対策	適用除外でないにも関わらず、社会保険等が未加入である建設業者を下請契約（受注者が直接締結する請負契約に限る。）の相手方としてはならない。 下請契約に先立って、選定の候補となる業者について社会保険等の加入状況を確認し、適用除外でないにも関わらず社会保険等が未加入である場合には、早期に加入手続きを進めるよう指導を行うこと。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況をまた、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

特記事項	変更事項	日付	名称	図面番号
・	・	21.01.08	勤労者福祉会館解体工事	A-01
・	・			
・	日付		縮尺 A3版 縮小 A2版 NS	積印
・			解体工事特記仕様書（1）	

章	項目	特記事項																																																								
2 仮設 工事	① 仮設トイレ	構内既存の施設 ・ 利用できる ○ 利用できない																																																								
	② 仮囲い	位置 ○ 図示 (仮設計画図) ・ その他 () 仕様 ○ 図示 (仮設計画図) ・ 成形鋼板H=3000 ・ 成形鋼板H=2000 ○ その他 (シート張り)																																																								
	3 監督員事務所 (2.3.1)	・ 設置する。 監督員事務所の規模 (単位: m ²) <table border="1"> <tr> <th>適用規模</th> <th>10程度</th> <th>20程度</th> <th>35程度</th> <th>65程度</th> <th>100程度</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 監督職員事務所の仕上げ <table border="1"> <tr> <th>部位等</th> <th>仕 上 げ</th> </tr> <tr> <td>床</td> <td>合板張り又はビニール床シート張り</td> </tr> <tr> <td>内壁・天井</td> <td>合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗リ</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗リ</td> </tr> </table> 備品等の設置 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>机・いす</th> <th>書棚</th> <th>黒板・白板</th> <th>掛時計</th> <th>温度計</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>長靴</th> <th>雨合羽</th> <th>保護帽</th> <th>懐中電灯</th> <th>衣類ロッカー</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>消火器</th> <th>掃除具</th> <th>受注者加入電話・FAX</th> <th>インターネット</th> <th>冷暖房機器</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> </table>	適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度							部位等	仕 上 げ	床	合板張り又はビニール床シート張り	内壁・天井	合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗リ	屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗リ	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計	数量	組	台	個	個	個	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数量	個	個	台	台	台
	適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																																																				
	部位等	仕 上 げ																																																								
	床	合板張り又はビニール床シート張り																																																								
	内壁・天井	合板張り又はせつこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗リ																																																								
	屋根	溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗リ																																																								
	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計																																																				
	数量	組	台	個	個	個																																																				
	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																																				
数量	足	着	個	個	台																																																					
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																																					
数量	個	個	台	台	台																																																					
④ 工事用水	構内既存の施設 ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 取出位置 ・ 図示 (図面番号:)																																																									
⑤ 工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる (・ 有償 ・ 無償) ○ 利用できない 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から、工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。																																																									
⑥ 騒音・粉じん等の対策 (2.2.1)	○ 設ける ・ 防音パネル ○ 防音シート ・ 養生シート 適用範囲、高さ等 図示 (仮設計画図) ・ 設けない																																																									
7 仮設鉄板敷	・ 工事用進入路の養生として、鉄板 (t=22) を敷き、養生を行うこと。 位置 ・ 図示 (図面番号:)																																																									
⑧ 使用重機	「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」に基づき指定された建設機械の使用に努めること。																																																									
⑨ 散水養生	解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。																																																									
⑩ 足場	設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン (厚生労働省平成21年4月)」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組み立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。																																																									
11 山留め (2.4.1) (2.4.2) (2.4.3)	・ 山留の設置 山留めは、労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱 (建築工事編) その他関係法令に基づき、安全に設置する。																																																									
⑫ 損傷を与えた場合の対応	解体工事により解体建築物以外の建築物や舗装、樹等に損傷を与えた場合には、監督員に報告するとともに、受注者の責任において原形復旧を行うこと。																																																									

3 解体 施工	1 浄化槽、排水槽等 (3.2.1)	汚水、汚物の回収、洗浄、消毒等 ・ 行う ・ 行わない														
	2 杭の撤去 (3.9.2)	杭の撤去 ・ 行う ○ 行わない 解体方法 ・ 引抜き工法 (・ 振動 ・ ケーシング ・ ()) ・ 破砕 ・ 図示 (図面番号:) 引き抜いた杭の処理 ・ 図示 (図面番号:)														
	③ 樹木等 (3.10.1)	樹木の伐採根及び移植 ○ 行う 図示 (植栽撤去図) ・ 行わない														
4 建設 廃棄物の 処理	④ 地下埋設物及び埋設配管 (3.11.1)	地下埋設物及び埋設配管の解体 ○ 行う ・ 行わない														
	⑤ 解体撤去後の整地 (3.12.1)	・ 砕石 (0-40) にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 ○ 表層H=150は再生クラッシュラン (RC-40) にて埋め戻すこと。(範囲は外構撤去図による) ○ 真砂土にて周辺地盤面まで埋め戻し整地すること。(表層RC-40部: RC-40下まで) ・ 発生土流用にて周辺地盤面まで埋め戻し整地すること。 ※地盤高については監督職員と打ち合わせの上行うこと。														
5 特別 管理 産業 廃棄物の 処理	1 産業廃棄物 広域認定制度 (4.4.2)	特例による広域的処理 ・ 図示 (図面番号:)														
	② 最終処分 (4.4.4)	最終処分する廃棄物 ○ 廃プラスチック類、ガラスくず及び陶磁器くず ※再資源化を図るもの以外 最終処分場 ()														
	③ 処理に注意を要する建設廃棄物 (4.5.1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>処理方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ CCA 処理木材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○(1) アスベスト含有石膏ボード</td> <td>○管理型処分</td> </tr> <tr> <td>○(2) ひ素、カドミウム含有石膏ボード</td> <td>○埋立処分 (管理型処分場)</td> </tr> <tr> <td>○(1)(2) 以外の石膏ボード</td> <td>○再資源化</td> </tr> </tbody> </table>	建設廃棄物の種類	処理方法	・ CCA 処理木材		○(1) アスベスト含有石膏ボード	○管理型処分	○(2) ひ素、カドミウム含有石膏ボード	○埋立処分 (管理型処分場)	○(1)(2) 以外の石膏ボード	○再資源化				
建設廃棄物の種類	処理方法															
・ CCA 処理木材																
○(1) アスベスト含有石膏ボード	○管理型処分															
○(2) ひ素、カドミウム含有石膏ボード	○埋立処分 (管理型処分場)															
○(1)(2) 以外の石膏ボード	○再資源化															
6 アス ベスト 含有 建材 の 除去 及び 処理	① 適用範囲 (6.1.1)	建築設備に使用されているアスベスト含有材の処理 ○ 行う 適用箇所 (煙突・配管保温材) ・ 行わない														
	② 施工調査 (6.1.3)	分析によるアスベスト含有の調査 ・ 行う 調査範囲 図示 () ○ 行わない (調査済み)														
	3 アスベスト 粉じん濃度測定 (6.1.3)	アスベスト粉じん濃度の測定時期、測定場所及び測定点数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理作業中</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業後</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	測定時期	測定場所	測定点数	備考	処理作業中				処理作業後					
	測定時期	測定場所	測定点数	備考												
処理作業中																
処理作業後																
④ アスベスト含有 吹付け材の 除去・処分 (6.3.2) (6.3.3)	除去工法 ○ 共通仕様書 [6.3.2] (a) ・ 図示 (図面番号:) 除去したアスベストの飛散防止措置 ・ 固化 ○ 湿潤化 除去したアスベストの処分 ○ 埋立処分 ・ 溶融又は無害化による中間処理															
7 特殊 な 建設 副産物 の 処理	⑤ アスベスト 含有成形板 (6.5.4)	処分方法 (石綿含有せつこうボードを除く) ○ 埋立処分 ・ 溶融又は無害化による中間処理														
	1 施工調査 (7.1.3)	分析調査 ・ 行う 調査範囲 図示 (図面番号:) ・ 行わない														
② 特殊な建設副産物 (7.3.1)	特殊な建設副産物の種類等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> <th>回収及び処分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○フロン</td> <td>空冷ヒートポンプ</td> <td>○関係法令に従う</td> </tr> <tr> <td>・ハロン</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	適用箇所	回収及び処分	○フロン	空冷ヒートポンプ	○関係法令に従う	・ハロン								
種類	適用箇所	回収及び処分														
○フロン	空冷ヒートポンプ	○関係法令に従う														
・ハロン																
5 特別 管理 産業 廃棄物の 処理	① 施工調査 (5.1.2)	特別管理産業廃棄物の分析調査 ○ 行う 調査範囲 PCB (東 (RC造) 棟: 打継及びサッシーリング 各1ヶ所) ・ 行わない														
	② PCBを含む機器類 (5.4.1)	○ 関係法令に基づき適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後監督員に引き渡す。 ○ 廃棄物法及びPCB廃棄物収集運搬ガイドラインに沿って作業を行うこと。 微量PCBの分析調査 ・ 行う 調査範囲 変圧器 安定器 コンデンサー ○ 行わない (調査済み)														
	3 廃油、廃酸、 廃アルカリ の処理の有無 (5.4.1)	・ 廃油 適用箇所 図示 (図面番号:) ・ 廃酸 適用箇所 図示 (図面番号:) ・ 廃アルカリ 適用箇所 図示 (図面番号:)														
	4 ダイオキシン類 (5.4.1)	サンプリング調査 ・ 行う 調査範囲 図示 (図面番号:) ・ 行わない 解体方法及び処分方法 ・ () ・ 図示 (図面番号:)														

6 アス ベスト 含有 建材 の 除去 及び 処理	① 適用範囲 (6.1.1)	建築設備に使用されているアスベスト含有材の処理 ○ 行う 適用箇所 (煙突・配管保温材) ・ 行わない														
	② 施工調査 (6.1.3)	分析によるアスベスト含有の調査 ・ 行う 調査範囲 図示 () ○ 行わない (調査済み)														
7 特殊 な 建設 副産物 の 処理	③ アスベスト 粉じん濃度測定 (6.1.3)	アスベスト粉じん濃度の測定時期、測定場所及び測定点数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理作業中</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業後</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	測定時期	測定場所	測定点数	備考	処理作業中				処理作業後					
	測定時期	測定場所	測定点数	備考												
処理作業中																
処理作業後																
④ アスベスト含有 吹付け材の 除去・処分 (6.3.2) (6.3.3)	除去工法 ○ 共通仕様書 [6.3.2] (a) ・ 図示 (図面番号:) 除去したアスベストの飛散防止措置 ・ 固化 ○ 湿潤化 除去したアスベストの処分 ○ 埋立処分 ・ 溶融又は無害化による中間処理															
7 特殊 な 建設 副産物 の 処理	⑤ アスベスト 含有成形板 (6.5.4)	処分方法 (石綿含有せつこうボードを除く) ○ 埋立処分 ・ 溶融又は無害化による中間処理														
	1 施工調査 (7.1.3)	分析調査 ・ 行う 調査範囲 図示 (図面番号:) ・ 行わない														
② 特殊な建設副産物 (7.3.1)	特殊な建設副産物の種類等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> <th>回収及び処分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○フロン</td> <td>空冷ヒートポンプ</td> <td>○関係法令に従う</td> </tr> <tr> <td>・ハロン</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	適用箇所	回収及び処分	○フロン	空冷ヒートポンプ	○関係法令に従う	・ハロン								
種類	適用箇所	回収及び処分														
○フロン	空冷ヒートポンプ	○関係法令に従う														
・ハロン																



附近見取図

■ 工事概要		■ 建物概要		
工事名称	勤労者福祉会館解体工事	棟名称	東(RC造)棟	西(S造)棟
発注者	伊賀市	構造	鉄筋コンクリート	鉄骨
所在地	三重県伊賀市上野丸之内 地内	階数	地上2階建て	地上2階建て
工事内容	解体 (敷地内付属建屋含む)	高さ	7.950m	8.105m
工期	令和3年10月 ~ 令和4年2月	1階床面積	216.00㎡	169.70㎡
		2階床面積	236.88㎡	169.70㎡
		延べ床面積	452.88㎡	339.40㎡

□ 外部仕上表 東（RC造）棟

部 位	仕 上	部 位	仕 上	部 位	仕 上
屋 根	ユニロン防水（第1仕様） 仕上：モルタル金コテ目地切 庇見付：リシン吹付 裏：リシン吹付 ルーフトレン：錆鉄製コーラール焼付 縦樋：G I S 28#加工（内部コーラール焼付 外部OP）	地 覆	犬走：モルタル金コテ目地切 玄関ポーチ：100角タイル貼	駐 車 場	アスファルト舗装
外 壁	柱型・バルコニー見付：アクリルリシン吹付 壁：ミュールコート吹付	建 具	アルミ建具	付 属 工 作 物 等	駐輪場上屋 1棟 建屋ブロック基礎
バルコニー	ユニロン防水（第1仕様） 仕上：モルタル金コテ目地切 庇見付：リシン吹付 裏：リシン吹付	その他	国旗受：ステンレス1組 バリカー：スチール製 アーチ型固定式 2基	その他	郵便ポスト：壁掛
屋外階段	踏面・踏込：防水モルタル金コテ ノンスリップタイル 側柵：リシン吹付 裏：リシン吹付 手摺：スチールパイプ OP				

□ 内部仕上表 東（RC造）棟

㊦ -アスベスト含有建材（レベル1）

㊧ -アスベスト含有建材（レベル2）

㊨ -アスベスト含有建材（レベル3）

室名	床（F）		巾木（H）		壁（K・W）			天井（C）			天井高	附属品		その他工事
	下地	仕上	仕上	高さ	下地	仕上	断熱材	廻 縁	下地	上部断熱材		カーテンBOX等	類	
玄 関	貼付砂紙	180角クリンカータイル貼 スロープ：100角タイル貼	テラゾーブロック	100	砂紙塗	ゾラコート吹付		塩ビ	木軸	プラスターボードt=9 目透貼 砂サテン吹付	CH=2600	○		上櫃： 木製カウンター、ホワイトボード 消火器（BOX共）×1、消火器×1
ホ ー ル ・ 廊 下	モルタル塗 貼付砂紙	長尺ビニルシート貼 100角タイル貼、段鼻タイル	桧 OP	80	砂紙塗	ゾラコート吹付		塩ビ	木軸	プラスターボードt=9 目透貼 砂サテン吹付	CH=2500			案内板、姿見鏡
事 務 室（1）	モルタル塗	ビニルタイル貼 ㊦	桧 OP	80	砂紙塗	VP塗		塩ビ	木軸	吸音テックス 300角	CH=2500	○	○	ブラインド、カーテン、黒板 木製カウンター 消火器×1
事 務 室（2）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼	桧 OP	80	砂紙塗	VP塗		塩ビ	木軸	吸音テックス 300角	CH=2500	○	○	ブラインド
事 務 室（3）	モルタル塗	ビニルタイル貼 ㊦	桧 OP	80	砂紙塗	VP塗		塩ビ	木軸	吸音テックス 300角	CH=2500	○		ブラインド 掲示板
事 務 室（4）	モルタル塗	ビニルタイル貼 ㊦	桧 OP	80	砂紙塗	VP塗 貼付砂紙		塩ビ	木軸	吸音テックス 300角	CH=2500	○	○	カーテン
事 務 室（5）	木床組 モルタル塗	長尺ビニルシート貼	桧 CL	115	砂紙塗	砂サテン吹付 木軸部：テーパーボード下地		木製	木軸	杉板 目透貼 プリント合板貼	CH=2500 CH=2400 CH=2350	○	○	木製柱、鴨居、竿縁 ブラインド 黒板
事 務 室（6）	モルタル塗	ビニルタイル貼 ㊦	桧 OP	80	砂紙塗	VP塗		塩ビ	木軸	吸音テックス 300角	CH=2500	○	○	カーテン
湯 沸 室（1）	貼付砂紙	100角タイル貼、段鼻タイル 180角クリンカータイル貼			砂紙塗	ゾラコート吹付 流し前：80角タイル貼		塩ビ	木軸	プラスターボードt=9 目透貼 砂サテン吹付	CH=2200			流し台、コンロ台、吊戸棚、瞬間湯沸器×1 ルーバー：木製 □-32×52 OP
女 便 所	貼付砂紙	100角タイル貼、段鼻タイル 24角モザイクタイル貼	—	1200	RC CB	腰壁：80角タイル貼 モルタル塗、ゾラコート吹付		塩ビ	木軸	岩綿吸音板	CH=2400			ステンレス床見切 和便器×2、掃除流し×1、壁掛手洗器×1、壁掛化粧棚×1、鏡×1 トイレブース
男 便 所 ・ 身 障 者 便 所	貼付砂紙	100角タイル貼 24角モザイクタイル貼	—	1200	RC CB	腰壁：80角タイル貼 モルタル塗、ゾラコート吹付		塩ビ	木軸	岩綿吸音板	CH=2400	○	○	ステンレス床見切、ステンレス手摺×2 小便器×3、和便器×1、身障者用便器×1、壁掛手洗器×2、壁掛化粧棚×1 鏡×1、植斜鏡×1、トイレブース、吊型カーテンレール×1、シャワーカーテン×1 ブラインド
倉 庫（1）	RC	モルタル塗こて押え	—		RC	モルタル塗こて押え				ドリゾール板 打込	CH=2180			
ホ ー ル	モルタル塗	長尺ビニルシート貼	桧 OP	80	砂紙塗	ゾラコート吹付		塩ビ	木軸	プラスターボードt=9 目透貼 砂サテン吹付	CH=2400			ステンレス手摺×1 木製スロープ台
大 会 議 室	モルタル塗	長尺ビニルシート貼	桧 OP	80	砂紙塗	タモ珪孔ベニヤ CL 柱型：ゾラコート吹付 木軸部：ロックウールt=25寒冷紗貼下地		木製	RC	ゾノライト吹付（着色）㊦	CH=3030 CH=3800	○	○	カーテン 消火器×1
倉 庫（3）	モルタル塗	モルタル塗こて押え	—		RC	CB積素地のまま モルタル塗こて押え			LGS	合板貼	CH=2500			
機 械 室	モルタル塗	モルタル塗こて押え	—		RC	モルタル塗こて押え				ドリゾール板 打込	CH=3030 CH=3330			
男 便 所	モルタル塗 貼付砂紙 シート防水	長尺ビニルシート貼 24角モザイクタイル貼	—	1200 1100	貼付砂紙 RC CB 木軸	腰壁：100角タイル貼 モルタル塗、ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフтон吹付	CH=2500			ステンレス床見切、ステンレス手摺×1 小便器×2、和便器×1、掃除流し×1、壁掛手洗器×1、壁掛化粧棚×1 鏡×1、トイレブース
階 段	モルタル塗	ビニルタイル貼 ㊦ 職込：VP塗	モルタル塗 VP	75	砂紙塗	ゾラコート吹付		塩ビ	木軸	プラスターボードt=9 目透貼 砂サテン吹付	ホールに準ずる			ルーバー：スチール □-40×25×1.6 OP 真鍮ノンスリップ金物（ゴムタイヤ）、ステンレス手摺 天端笠木：テラゾーブロック
共 通														

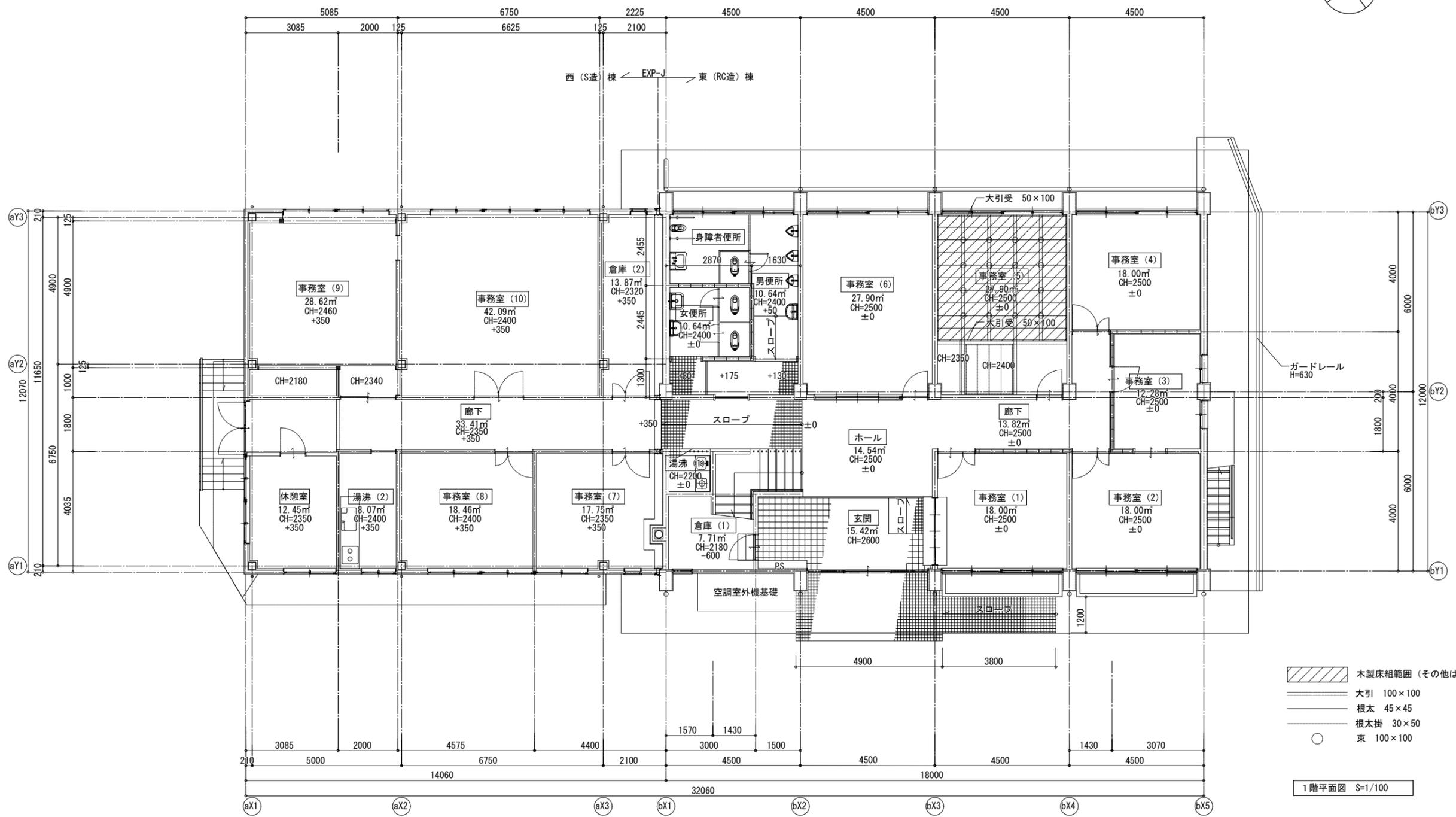
□ 外部仕上表 西（S造）棟

部 位	仕 上	部 位	仕 上	部 位	仕 上
屋 根	三晃式折版S-60（両面カラー）t=1.2 裏面：ペフ張り 軒樋：塩ビ150φ 縦樋：塩ビ75φ	屋外階段	床：防水モルタルこて押え 手摺：アルミ角パイプ		
外 壁	巾木：モルタル刷毛引 吹付タイル 壁：ALC板t=125 アクリル系吹付タイル仕上	地 覆	犬走：コンクリート金コテ押え		
軒 天	石綿板打上げ㊟ アクリル系吹付タイル	建 具	アルミ建具		
バルコニー	床：デッキスラブ軽量コンクリート シート防水 防水モルタルこて押え 手摺：天端防水モルタルコテ押え アルミ角パイプ	その他	郵便ポスト：壁掛		

□ 内部仕上表 西（S造）棟

㊟ -アスベスト含有建材（レベル1） ㊟ -アスベスト含有建材（レベル2） ㊟ -アスベスト含有建材（レベル3）

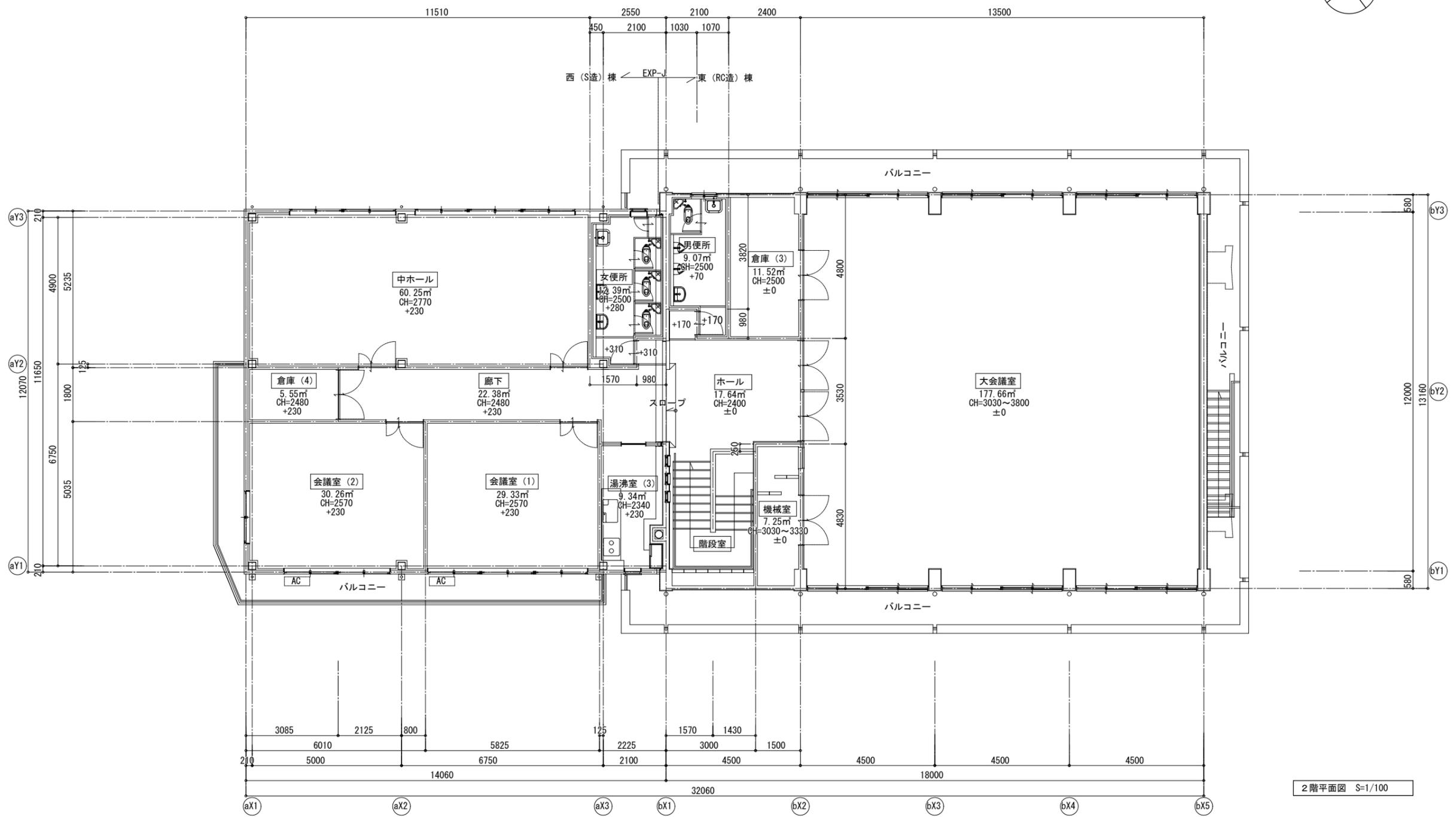
室名	床（F）		巾木（H）		壁（K・W）			天井（C）			天井高	附属品		その他工事
	下地	仕上	仕上	高さ	下地	仕上	断熱材	廻縁	下地	仕上		上部断熱材	カーテンBOX等	
廊 下	モルタル塗	長尺ビニルシート貼	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付 一部EP塗		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付		CH=2350		エキスパンション金物 消火器（BOX共）×1、消火器×1
事務室（7）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	岩綿吸音板 ㊟		CH=2350	○ ○	ブラインド、ロールスクリーン エキスパンション金物
事務室（8）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	岩綿吸音板 ㊟		CH=2400	○ ○	ブラインド
事務室（9）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	100	LGS	テーパーボード ビニルクロス貼		木製 塩ビ	LGS	杉塗 目透貼 一部 合板貼 OP プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付		CH=2460 CH=2180 CH=2340	○	木製柱、鴨居、長押、竿縁 ブラインド
事務室（10）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	岩綿吸音板 ㊟		CH=2400	○ ○	ブラインド 木製三方枠 OP
1階 休憩室	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付 一部EP塗		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付		CH=2350	○ ○	ブラインド
湯沸室（2）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付 流し廻り・腰壁一部：100角タイル貼		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付		CH=2400	○ ○	流し台、コンロ台、2ログスコンロ、ガラス戸棚、吊戸棚、瞬間湯沸器×1 鏡×1、消火器×1
倉庫（2）	RC	モルタル塗こて押え	桧 OP	80	LGS	ラワン合板t=5.5 モルタル塗コテ押え		塩ビ	LGS	ラワン合板t=4		CH=2320		
2階 廊 下	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付	GW t=50	CH=2480		エキスパンション金物 消火器×1
会議室（1）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	岩綿吸音板 ㊟	GW t=50	CH=2570	○ ○	ブラインド
会議室（2）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	岩綿吸音板 ㊟	GW t=50	CH=2570	○ ○	ブラインド
中ホール	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	岩綿吸音板 ㊟	GW t=50	CH=2770	○ ○	ブラインド
2階 湯沸室（3）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	テーパーボード ゾラコート吹付 流し廻り：100角タイル貼		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付	GW t=50	CH=2340		エキスパンション金物 流し台、コンロ台、1ログスコンロ×2、ガラス戸棚、吊戸棚、瞬間湯沸器×1 消火器×1
女便所	モルタル塗 貼付特殊 シート防水	長尺ビニルシート貼 ㊟ 24角モザイクタイル貼	桧 OP	1100	貼付特殊 R.C. C.B LGS	腰壁：100角タイル貼 モルタル塗 ゾラコート吹付		塩ビ	LGS	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付	GW t=50	CH=2500		エキスパンション金物 小便器×2、和便器×2、掃除流し×2、壁掛手洗器×2、壁掛化粧鏡×2 鏡×2、トイレフース
倉庫（4）	モルタル塗	長尺ビニルシート貼 ㊟	桧 OP	80	LGS	合板貼			LGS	合板貼	GW t=50	CH=2480		



- 木製床組範囲 (その他はRC)
- 大引 100×100
- 根太 45×45
- 根太掛 30×50
- 束 100×100

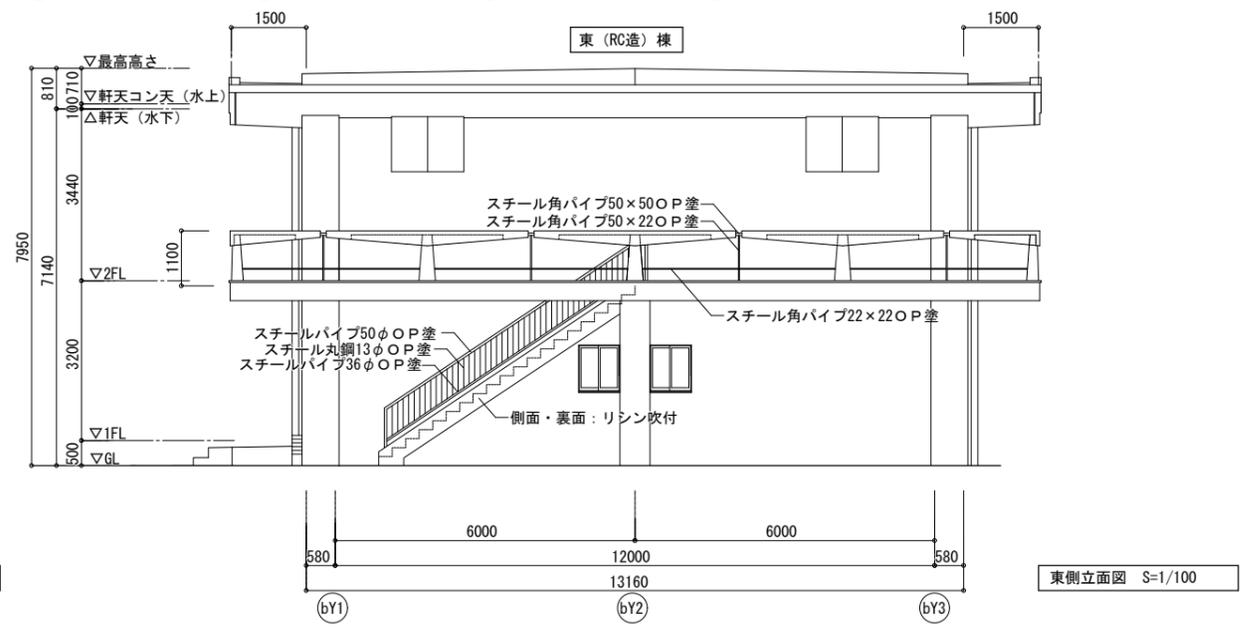
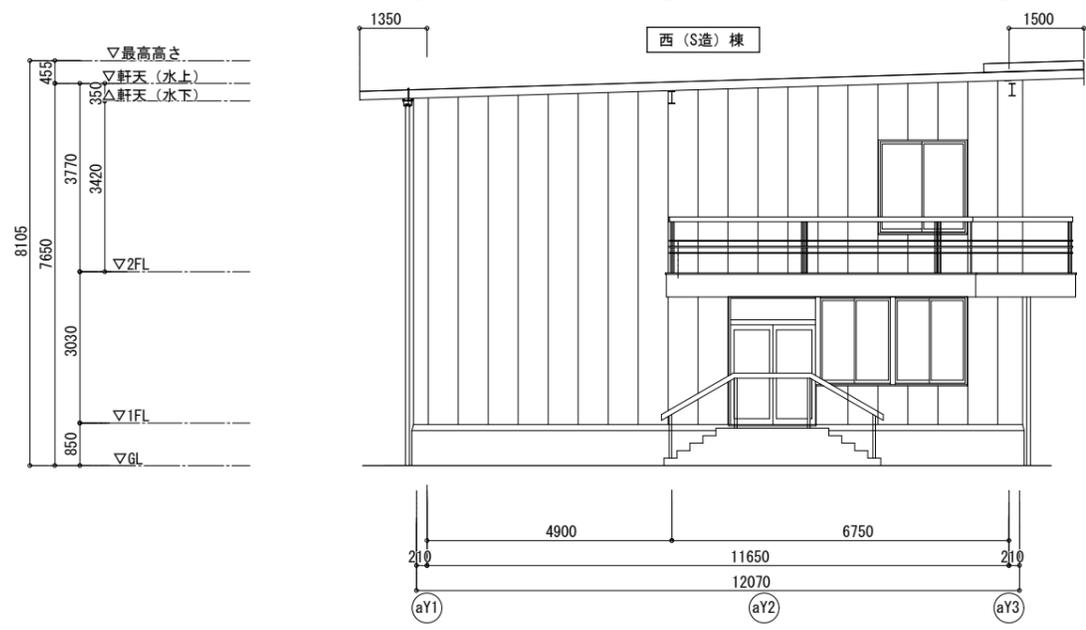
1階平面図 S-1/100

特記事項 . . .	変更事項 . . .			日付 21.01.08 棟名 担当者	名称 勤労者福祉会館解体工事 図名 1階平面図 縮尺 A3版縮小 A2版1/100	図面番号 A-07 換印
---------------------	---------------------	--	--	--------------------------	--	-----------------



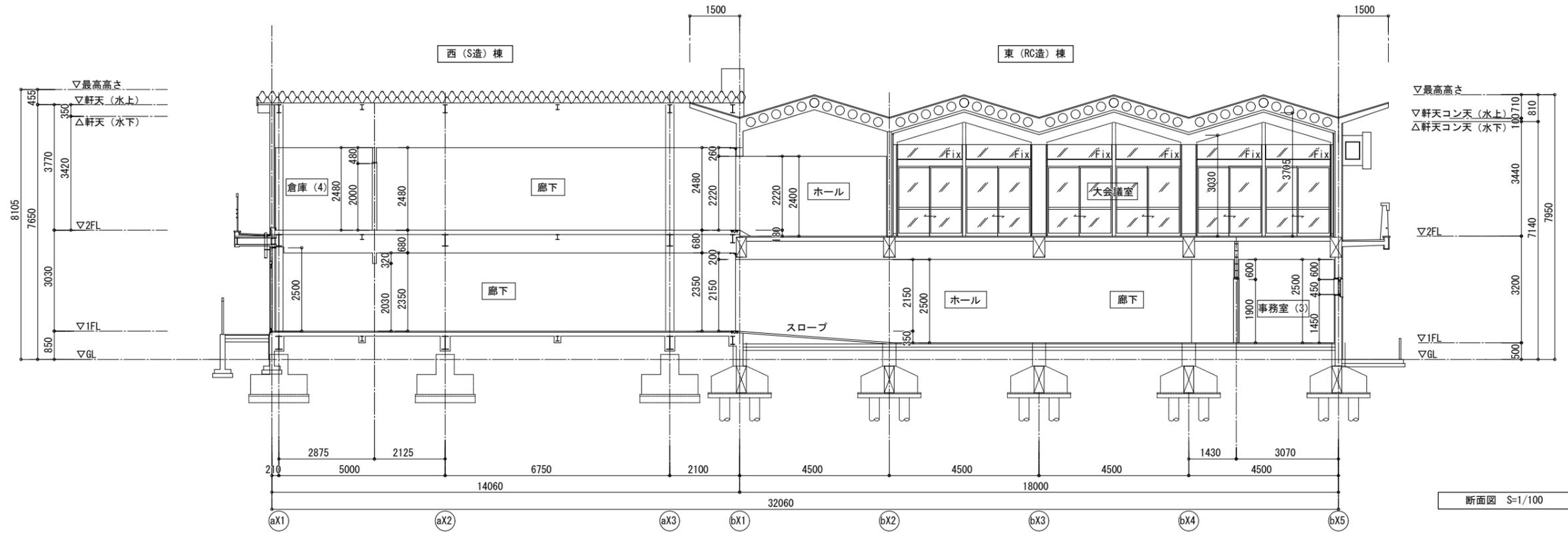
2階平面図 S=1/100

特記事項	変更事項		日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-08
			棟図		図名	2階平面図	縮尺	A3版縮小 A2版1/100
	日付		担当者		換印			

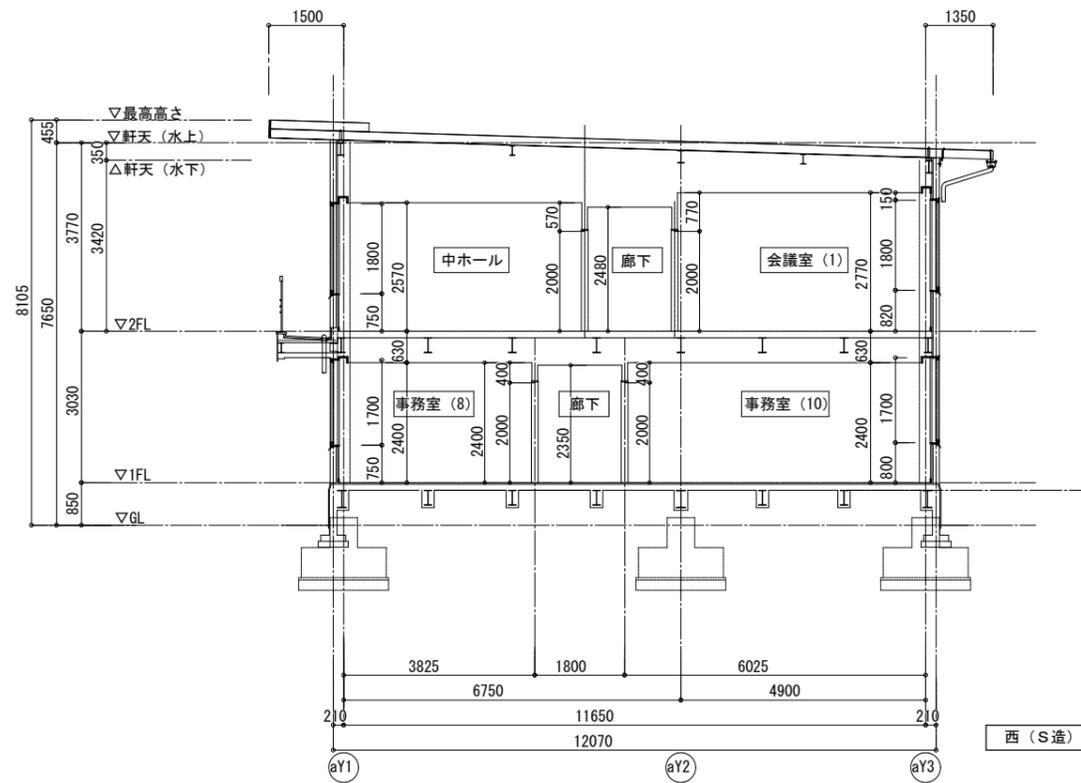


・外壁吹付仕上部は全てアスベスト含有 (レベル1)

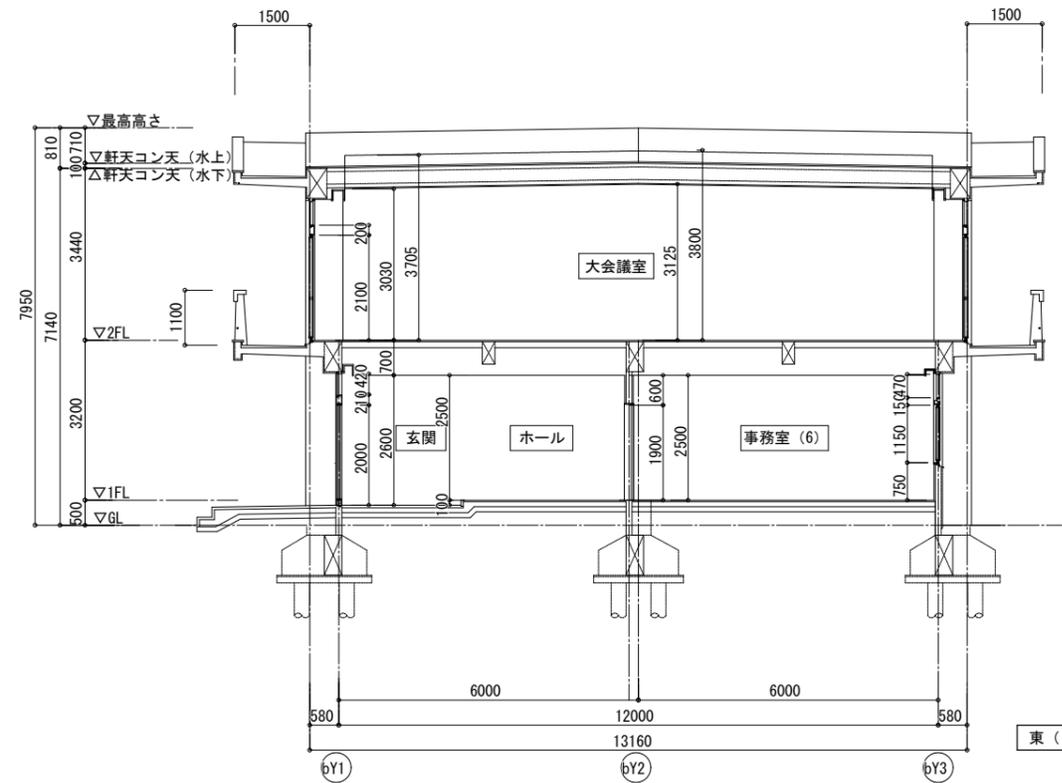
特記事項	変更事項	日付 21.01.08	名称 勤労者福祉会館解体工事	図面番号 A-09
		概図	図名 立面図	縮尺 A3版縮小 A2版1/100
		担当者	換印	
	日付			



断面図 S=1/100



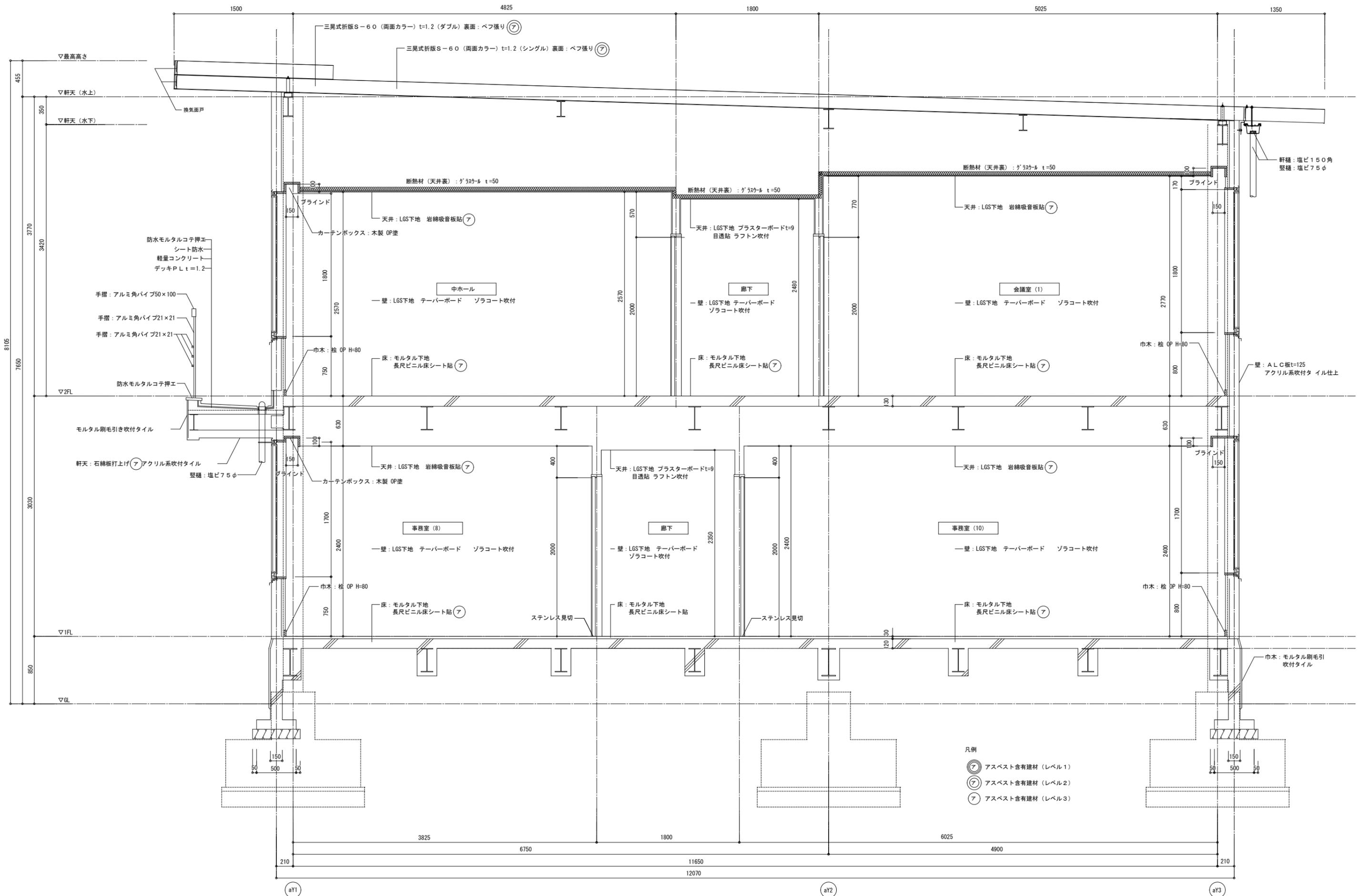
西 (S造) 棟断面図 S=1/100



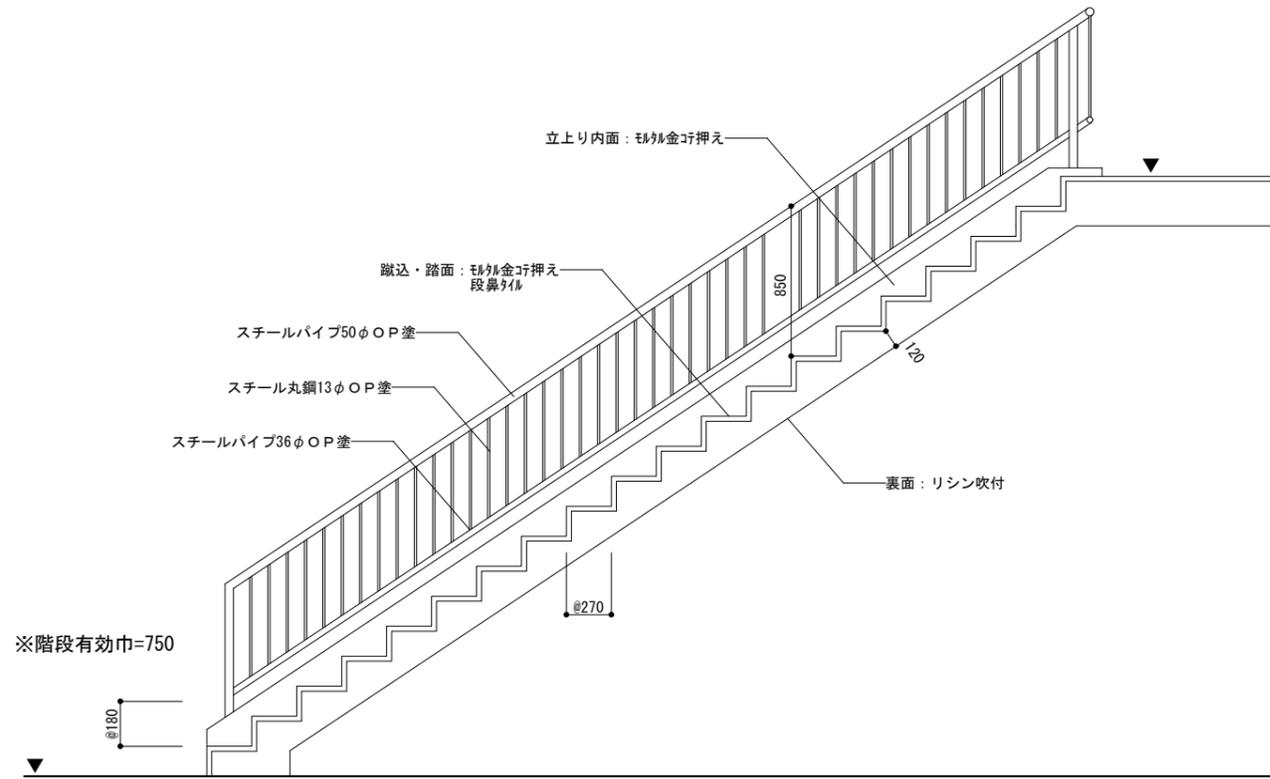
東 (RC造) 棟断面図 S=1/100

特記事項	変更事項	
	日付	

日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-10
棟名		図名	断面図	縮尺	A3版縮小 A2版1/100
担当者		検印			

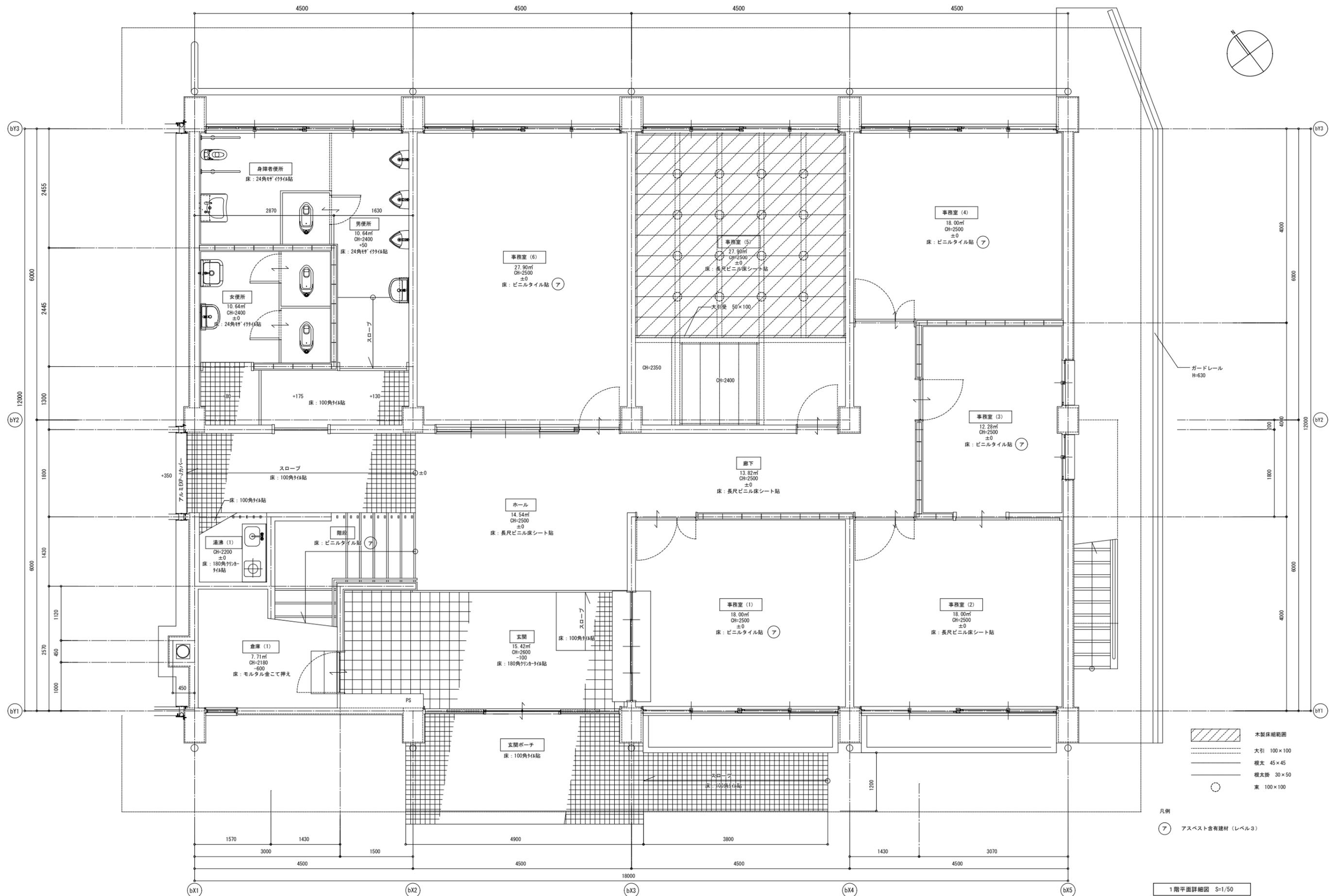


特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図番	A-12
		縮尺		図名	西 (S造) 棟 矩計図	縮尺	A3版縮小 A2版1/30
		日付		縮尺		縮尺	



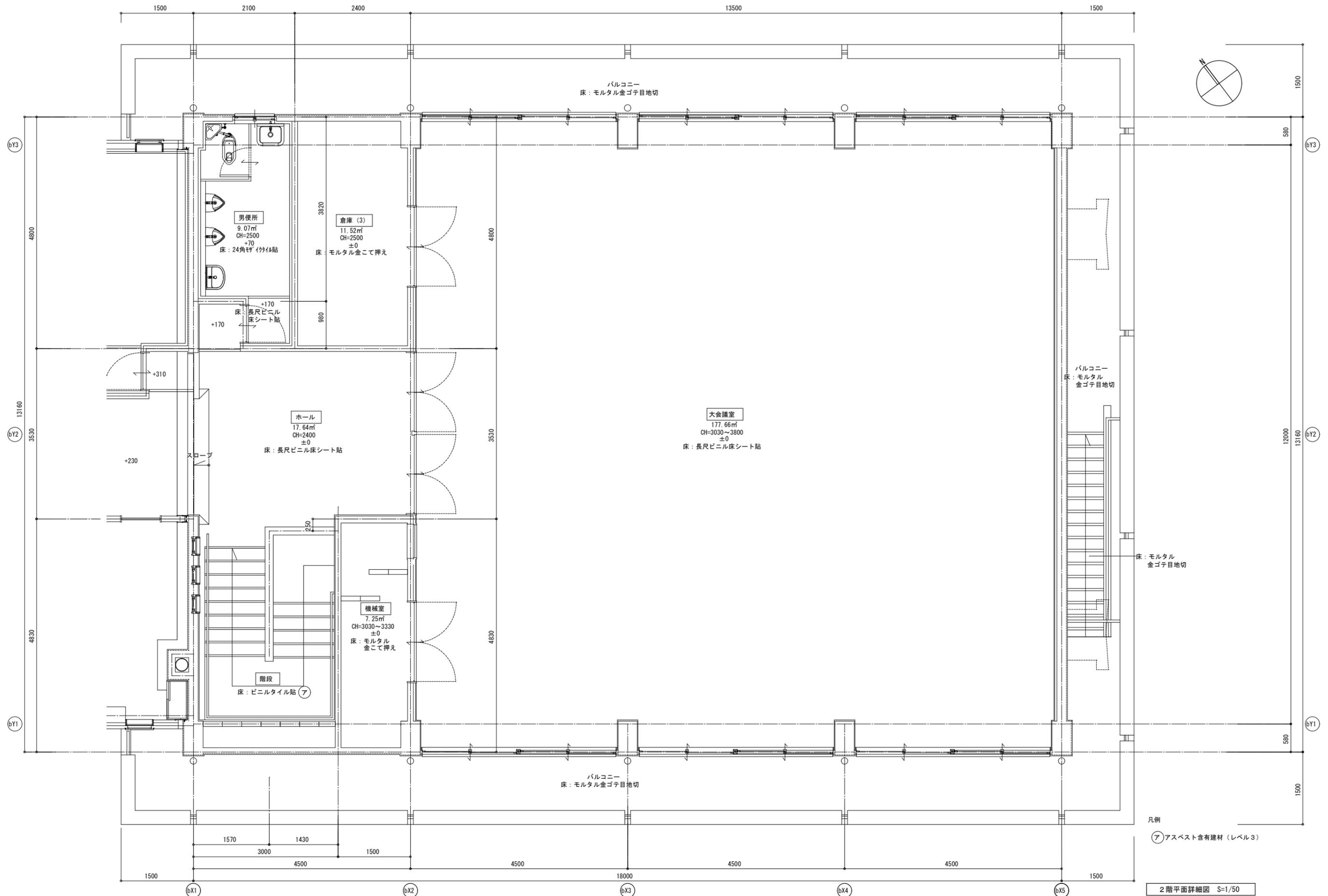
ア asbestos含有建材 (レベル1)

特記事項 .	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-14
					検図		図名	東(RC造)棟	縮尺	A3版 縮小
					照準		屋外階段断面詳細図	A2版 1/50	換印	
					日付					



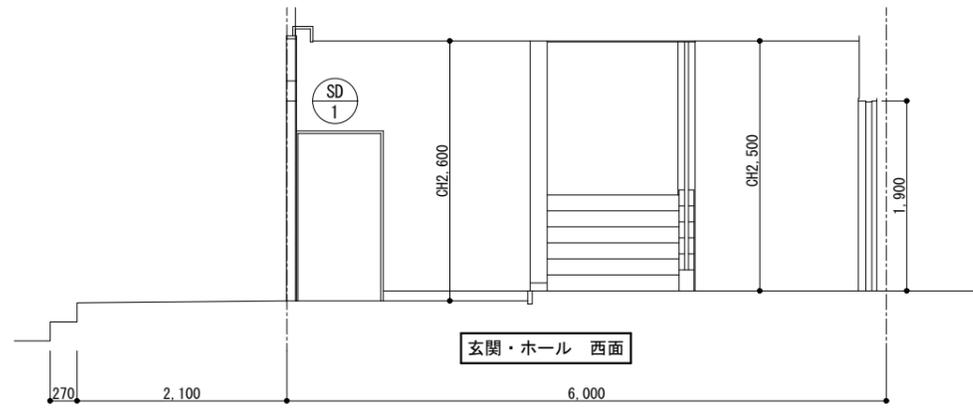
1階平面詳細図 S-1/50

図名	21.01.08	図番	動労者福祉会館解体工事	図尺	A-15
縮尺		図名	東 (RC造) 棟 1階平面詳細図	縮尺	A3縮小 A2版1/50
設計		図名		縮尺	
校核		図名		縮尺	
承認		図名		縮尺	

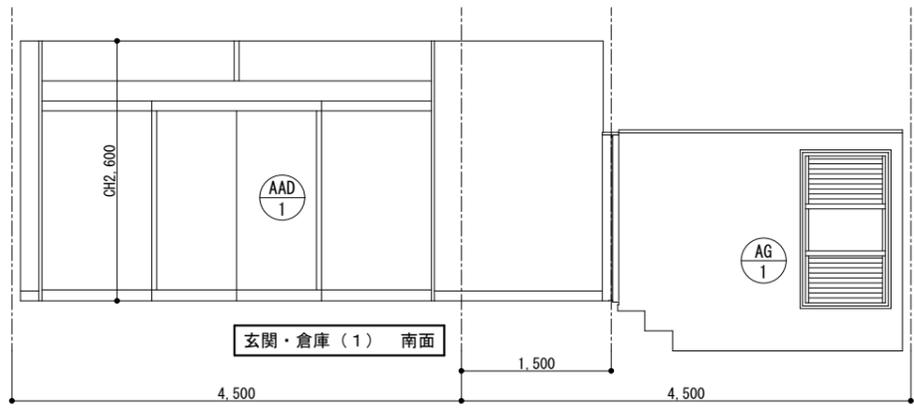


2階平面詳細図 S=1/50

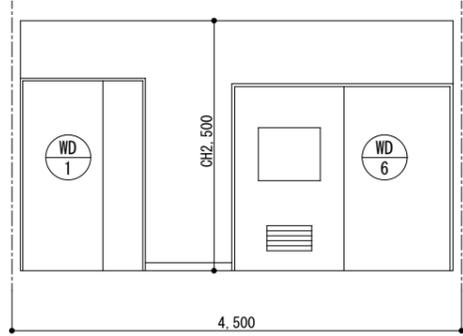
特記事項	変更事項	日付	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-16
					図名	東 (RC造) 棟 2階平面詳細図	縮尺	A3縮小 A2版1/50
					担当者		検印	



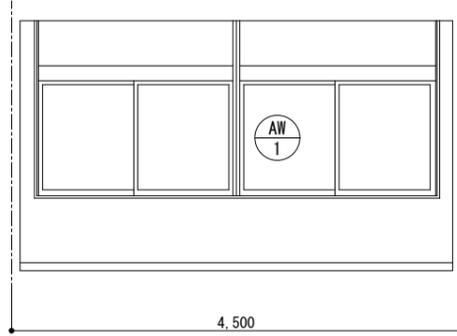
玄関・ホール 西面



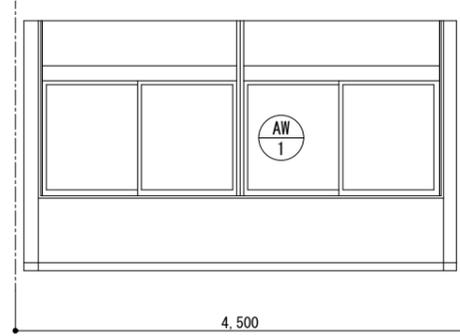
玄関・倉庫(1) 南面



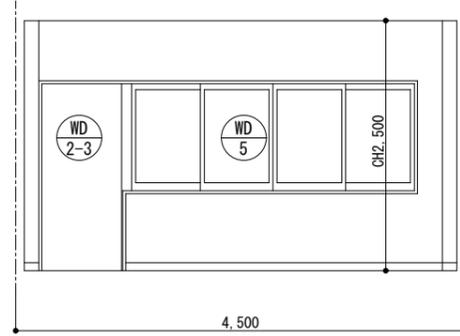
事務室(2) 北面



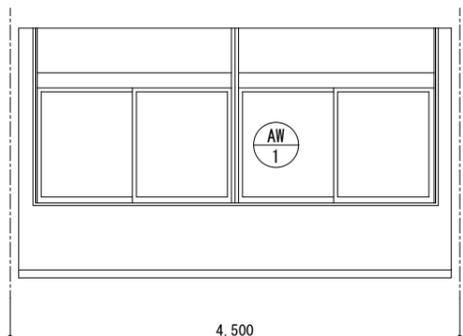
事務室(1)(2) 南面



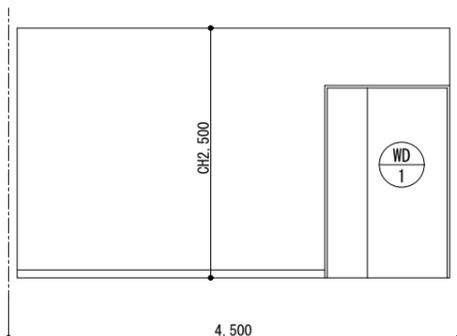
事務室(6) 北面



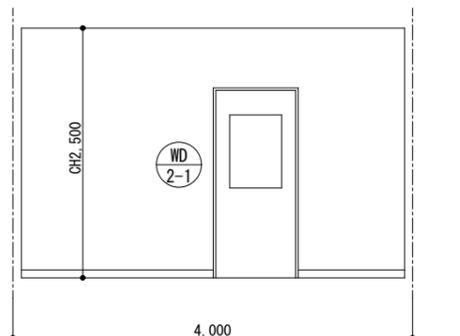
事務室(6) 北面



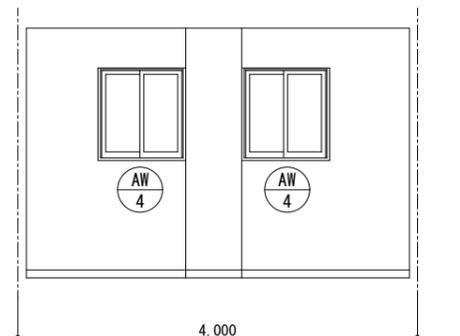
事務室(4) 北面



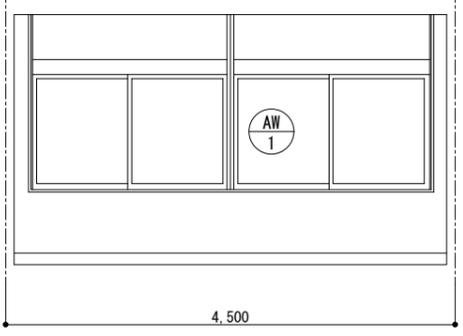
事務室(4) 南面



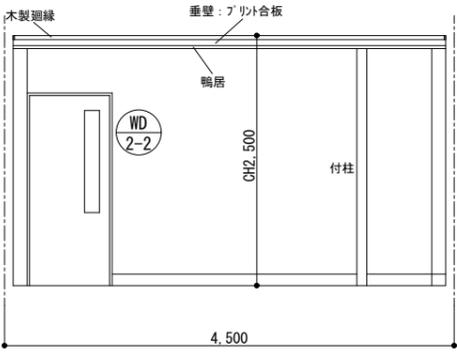
事務室(3) 西面



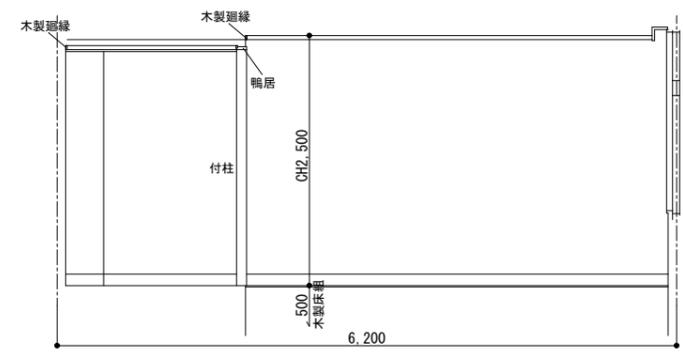
事務室(3) 東面



事務室(5) 北面



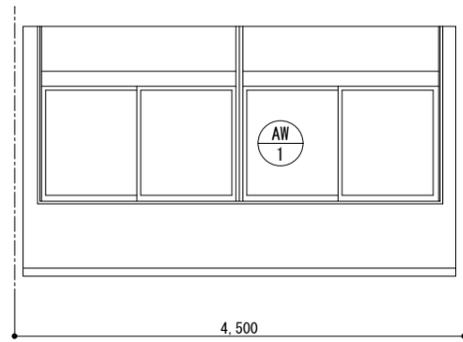
事務室(5) 南面



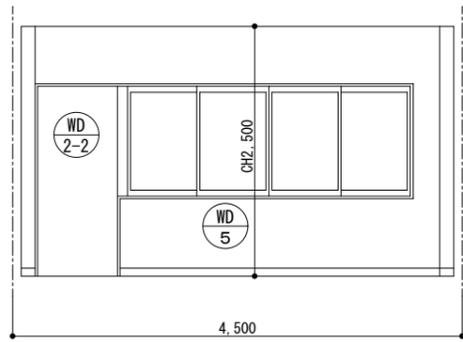
事務室(5) 西面

※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

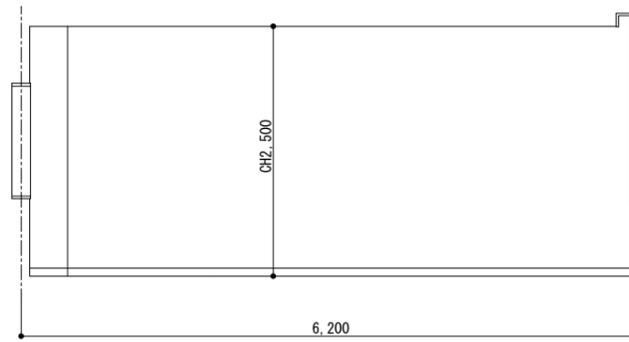
特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-17
		概図		図名	東(RC造)棟	縮尺	A3版 縮小
		製図		展開図(1)		A2版 1/50	換印



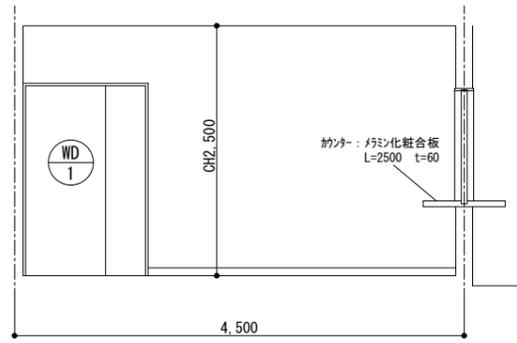
事務室(6) 北面



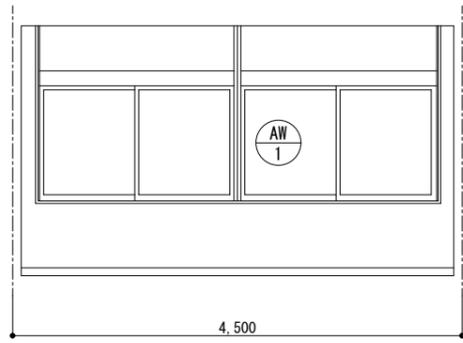
事務室(6) 南面



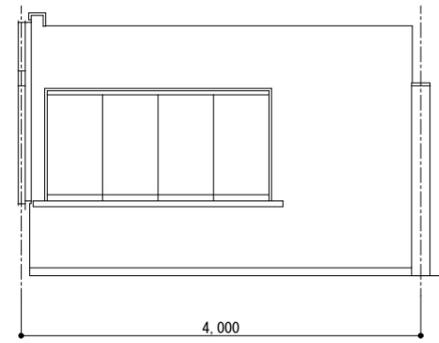
事務室(6) 西面



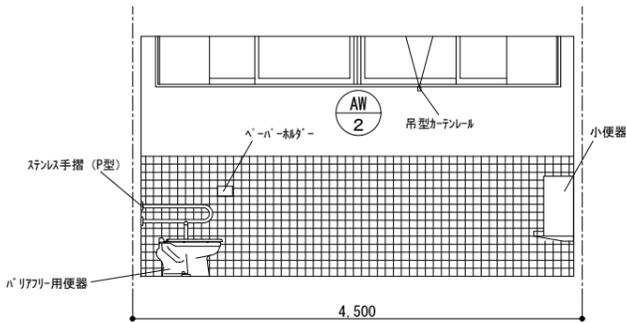
事務室(1) 北面



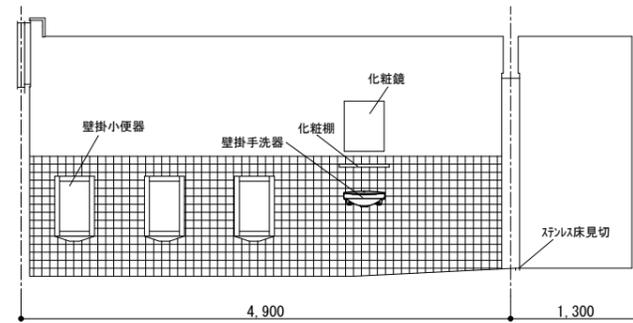
事務室(1) 南面



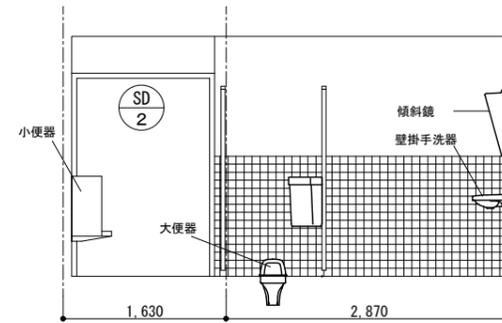
事務室(1) 西面



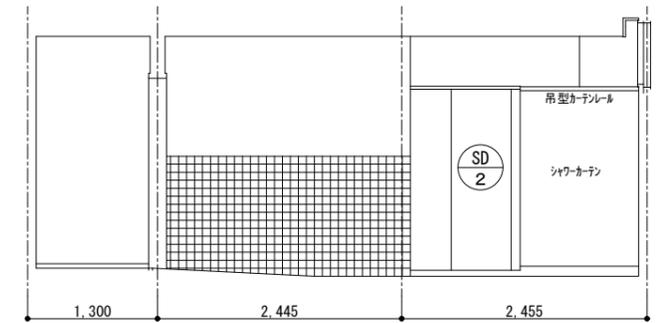
身障者便所・男便所 北面



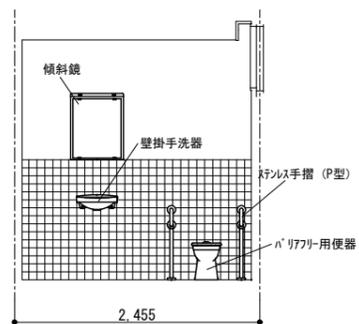
身障者便所・男便所 東面



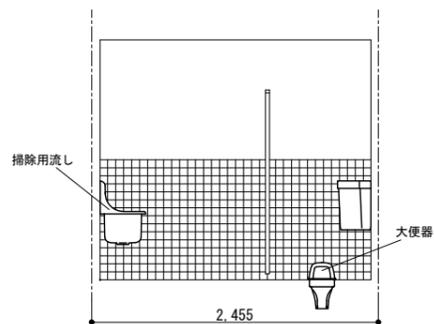
身障者便所・男便所 南面



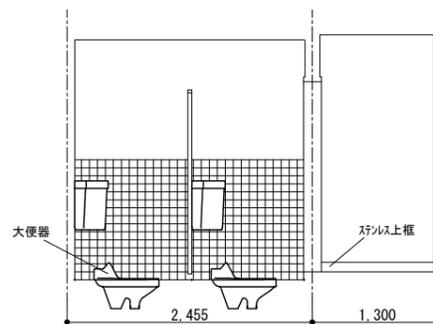
身障者便所・男便所 西面



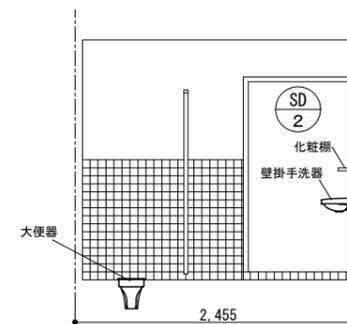
身障者便所・男便所 西面



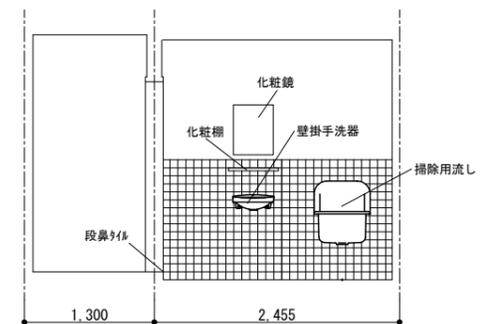
女便所 北面
(1階)



女便所 東面
(1階)



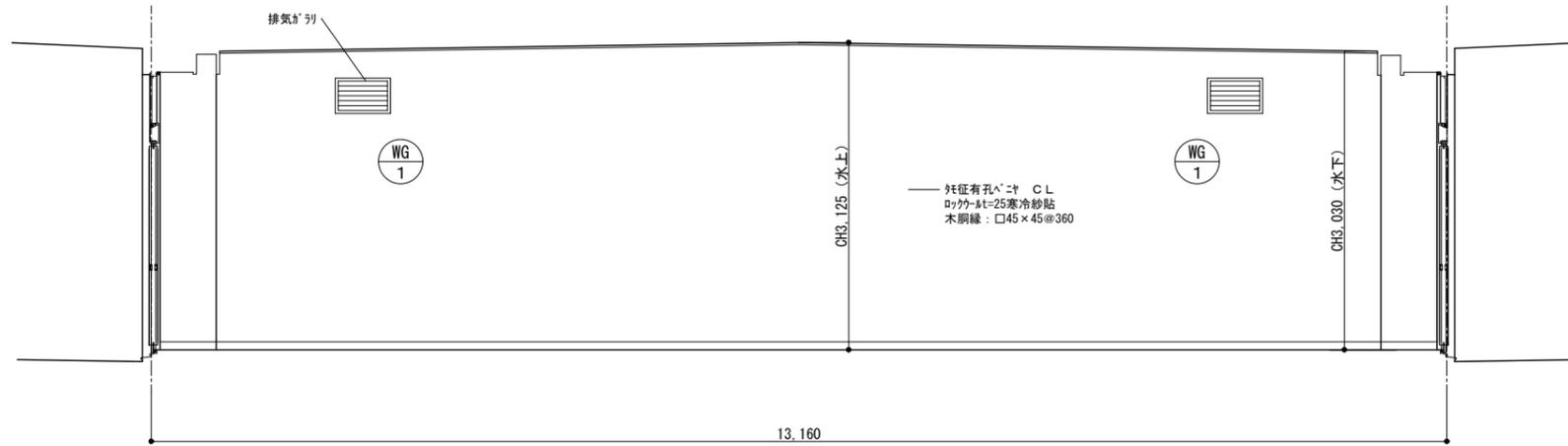
女便所 南面
(1階)



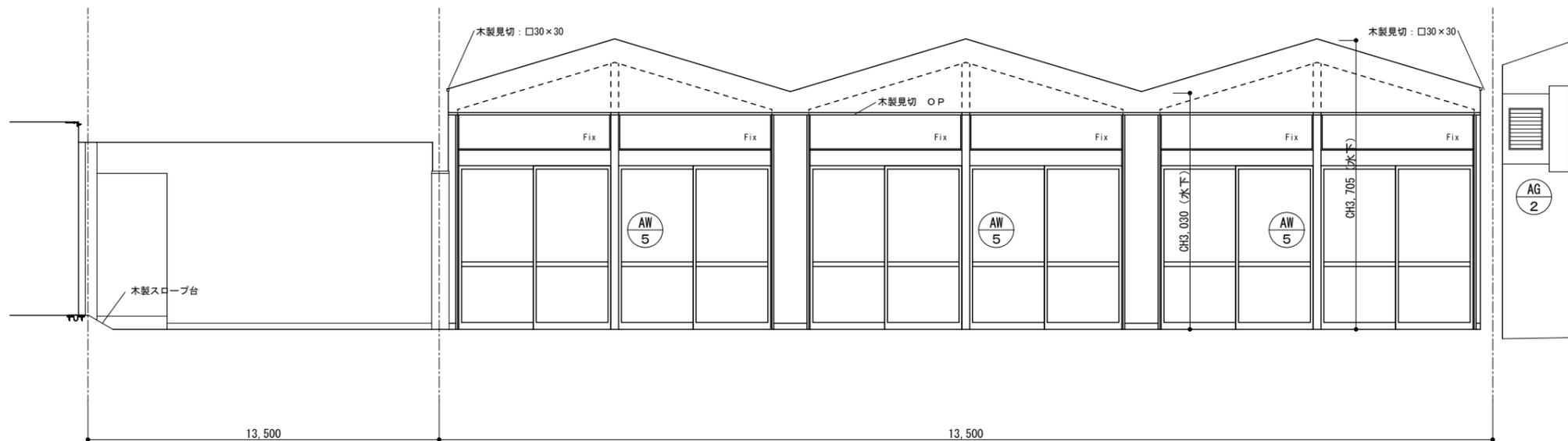
女便所 西面
(1階)

※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-18
		棟名		棟名	東(RC造)棟	縮尺	A3版 縮小 A2版 1/50
		日付		棟名	展開図(2)	縮尺	

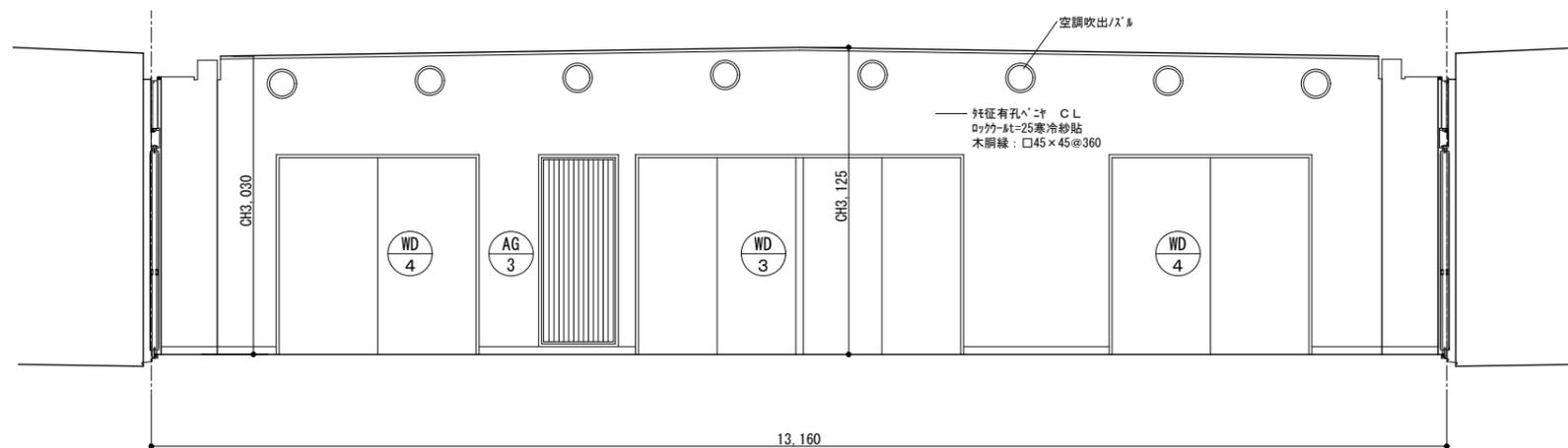


大会議室 東面



ホール 北面

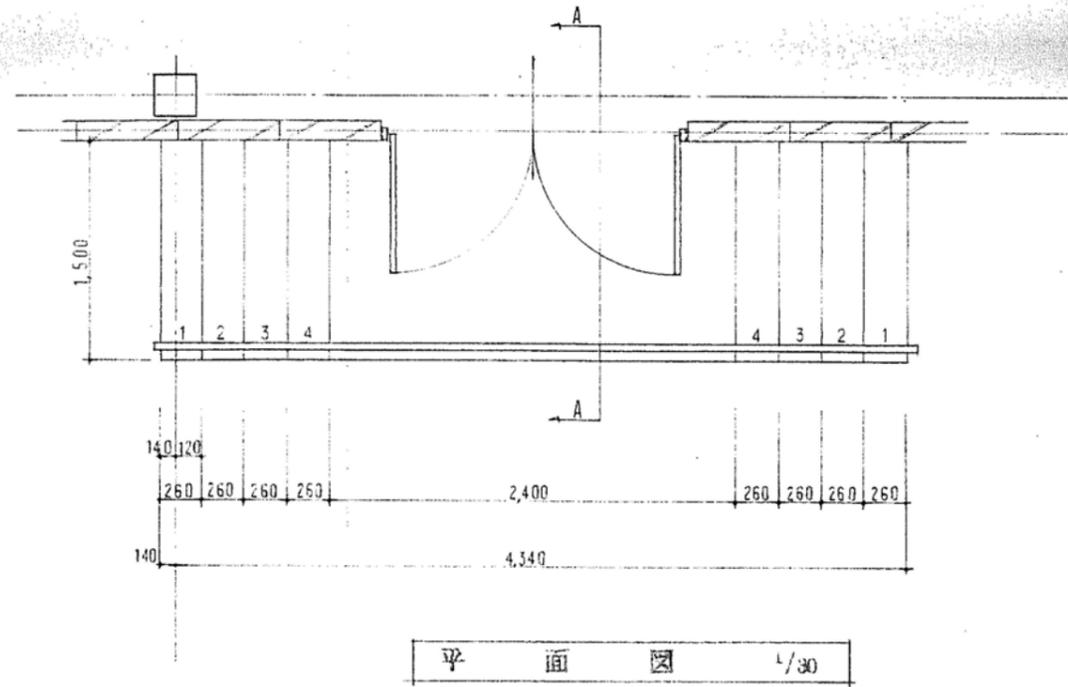
大会議室 北面



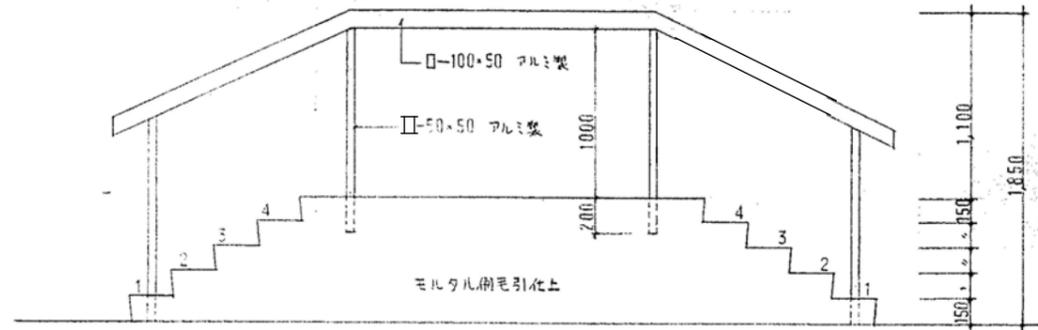
大会議室 西面

※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

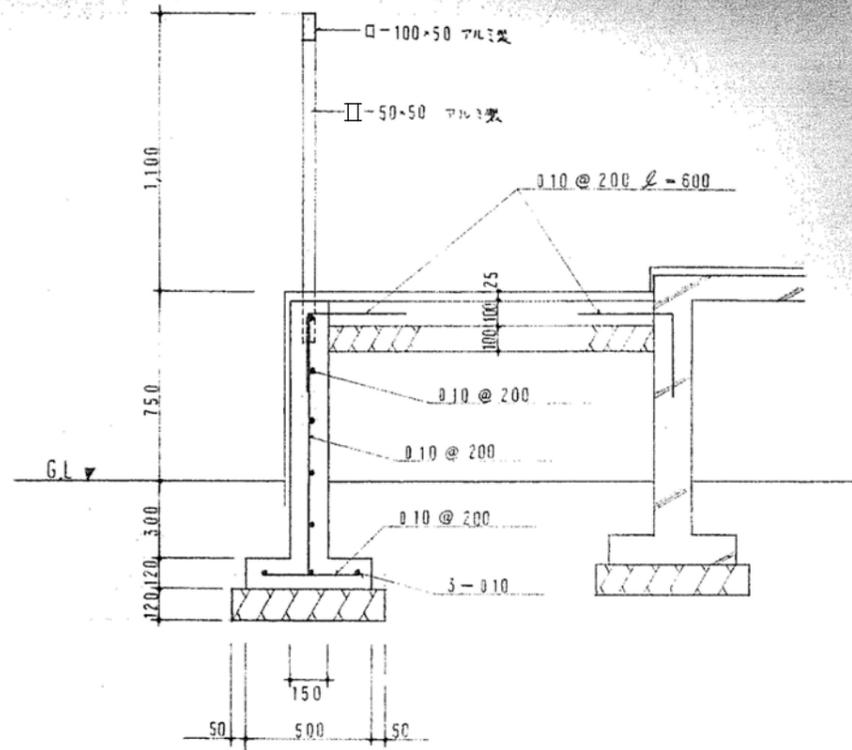
特記事項	変更事項		日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-19
			棟名		東(RC造)棟	縮尺	A3版 縮小	棟印
			担当		展開図(3)	A2版 1/50		
	日付							



平面図 1/30

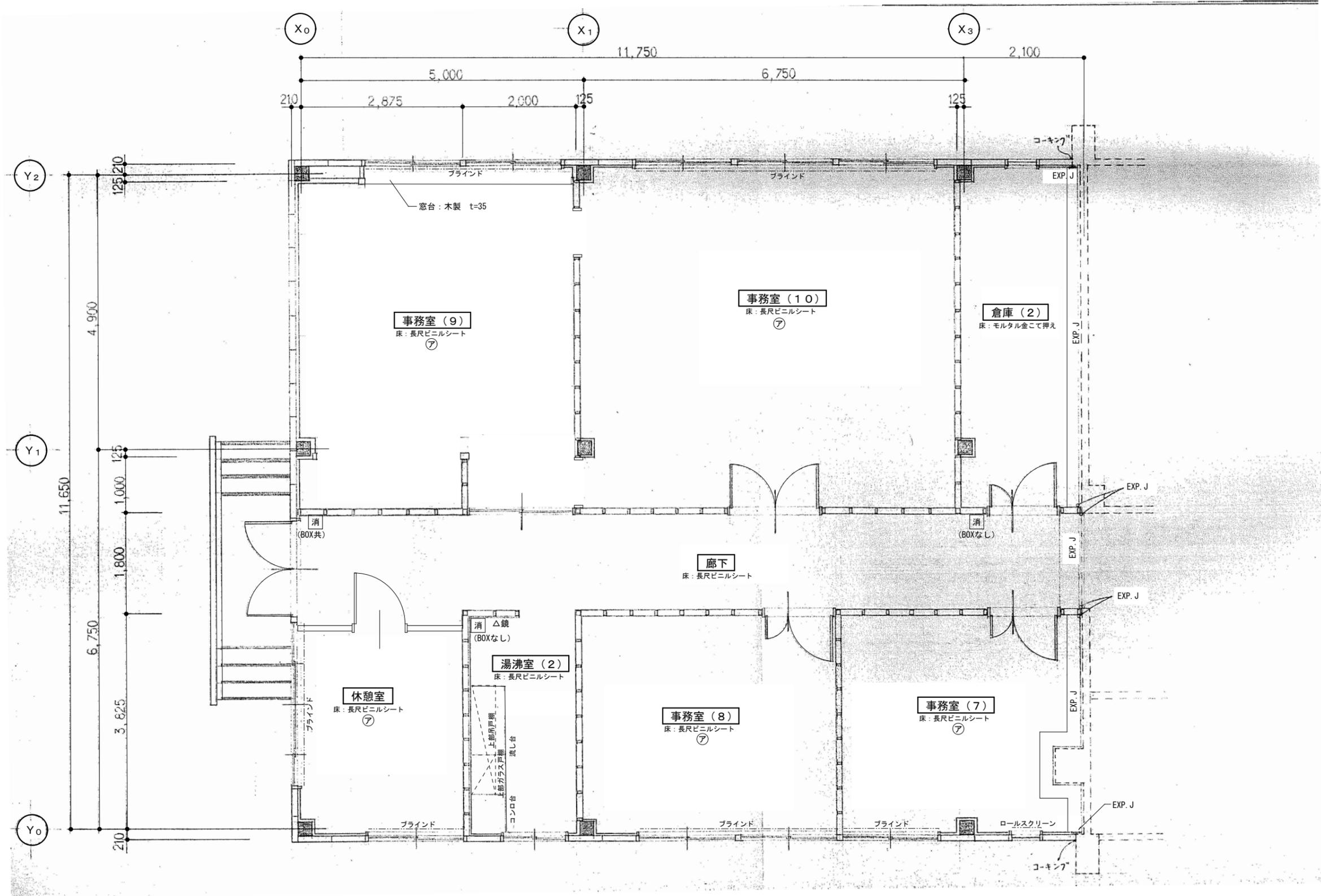


立面図 1/30



A~A 断面図 1/30

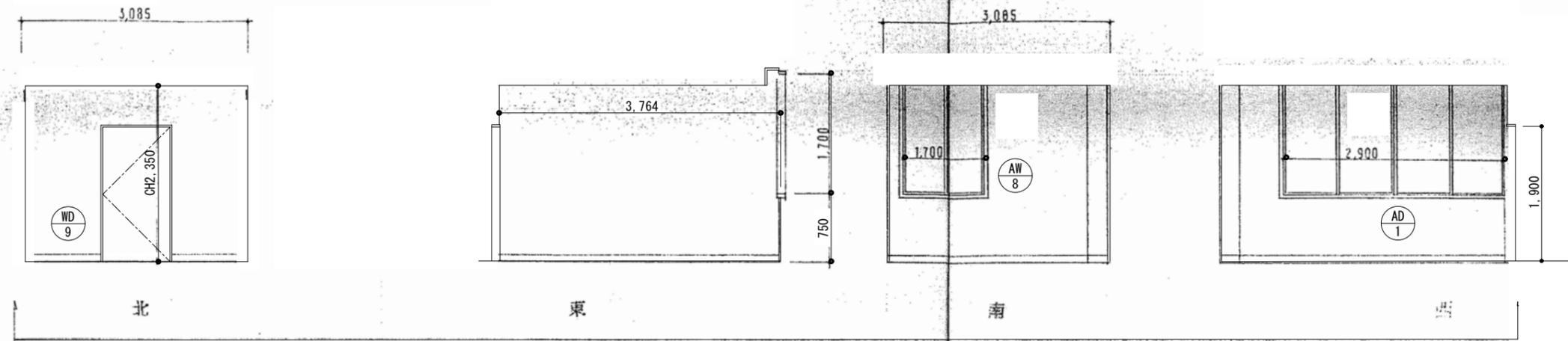
特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-20
							西(S造)棟
					屋外階段詳細図		



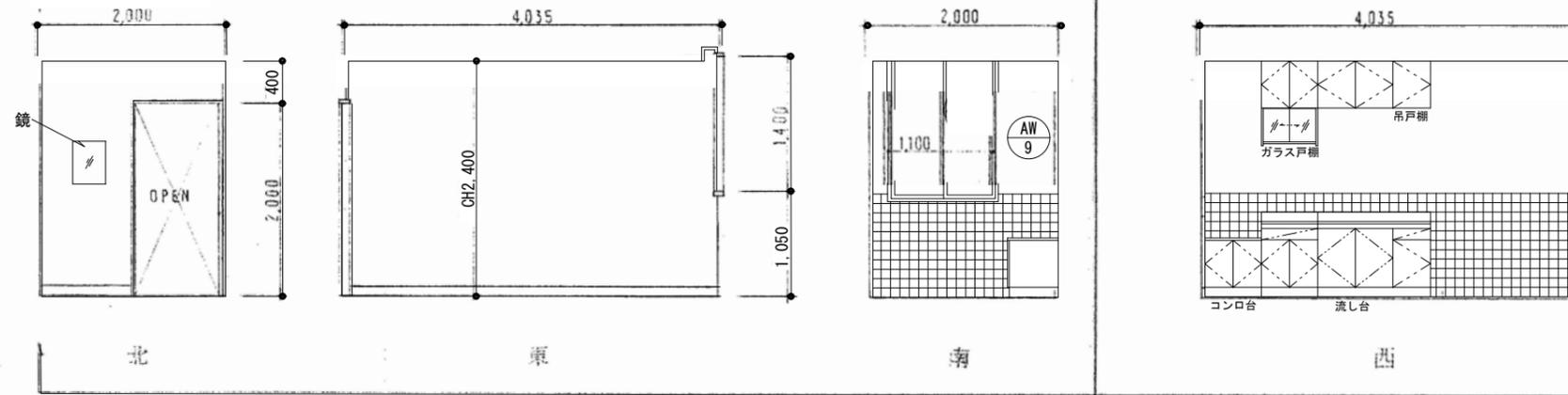
⑦ アスベスト含有建材 (レベル3)

特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図番	A-21
		縮尺		図名	西(S造)棟 1階平面詳細図	縮尺	A3版 縮小 A2版 1/50
		日付		縮尺		縮尺	

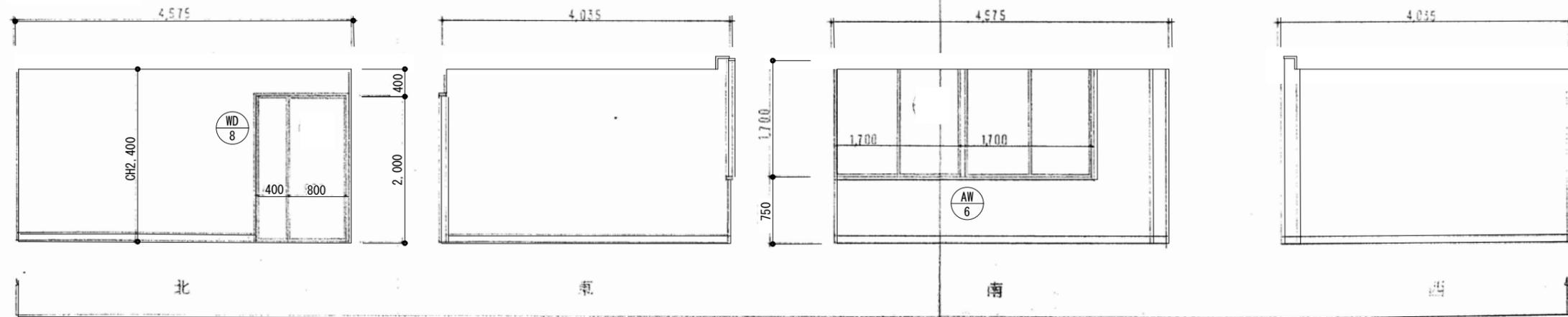
休憩室



湯沸室 (2)



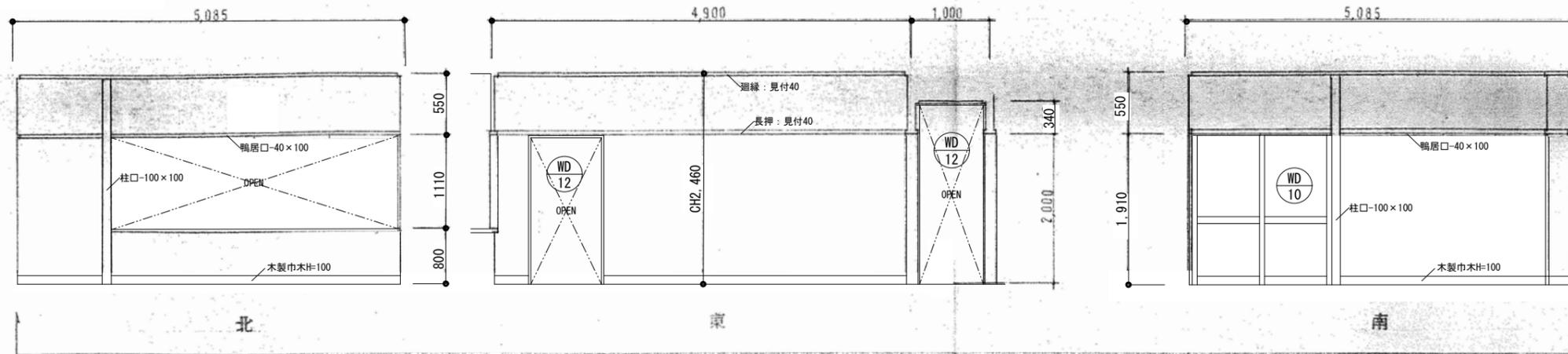
事務室 (8)



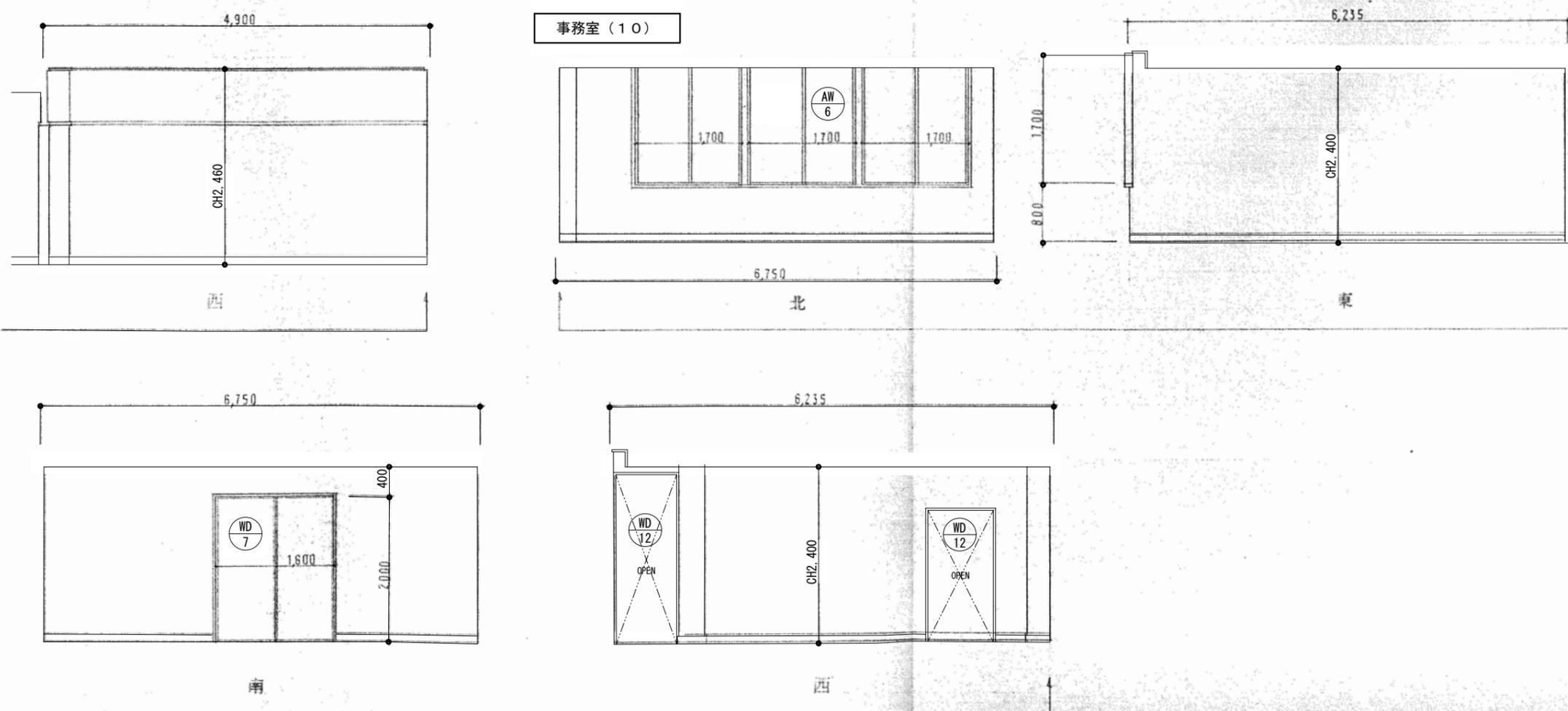
※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-23
		棟名		図名	西(S造)棟	縮尺	A3版 縮小 A2版 1/50
		日付		展開図	展開図(1)	換印	

事務室 (9) ※廻縁は木製

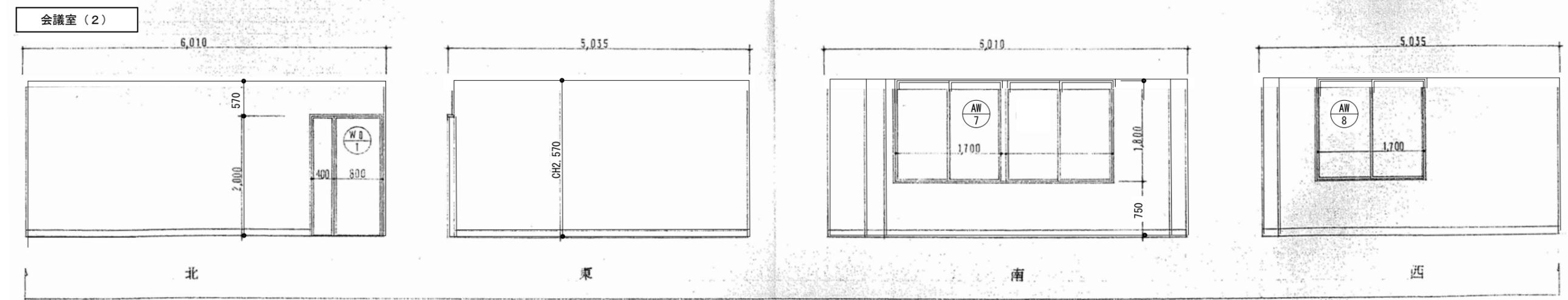
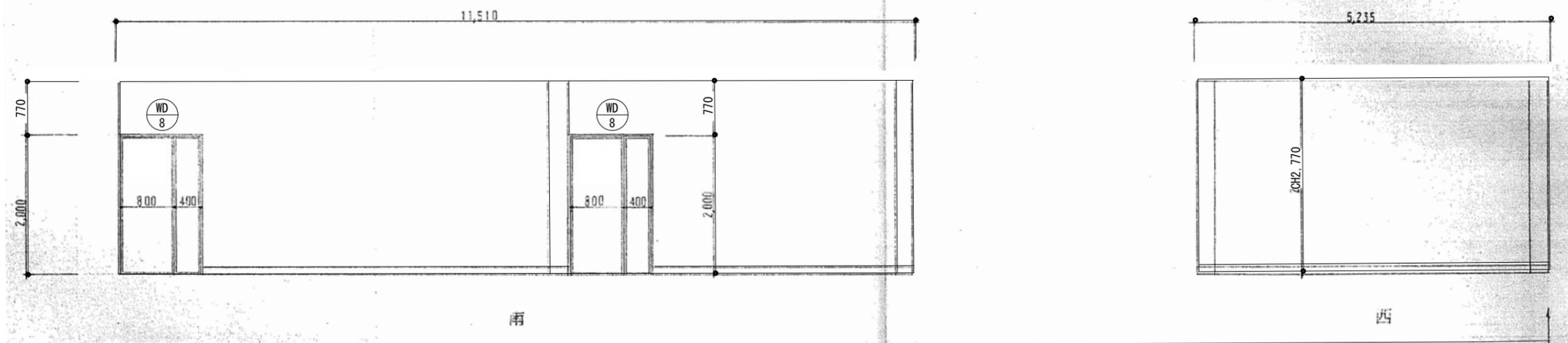
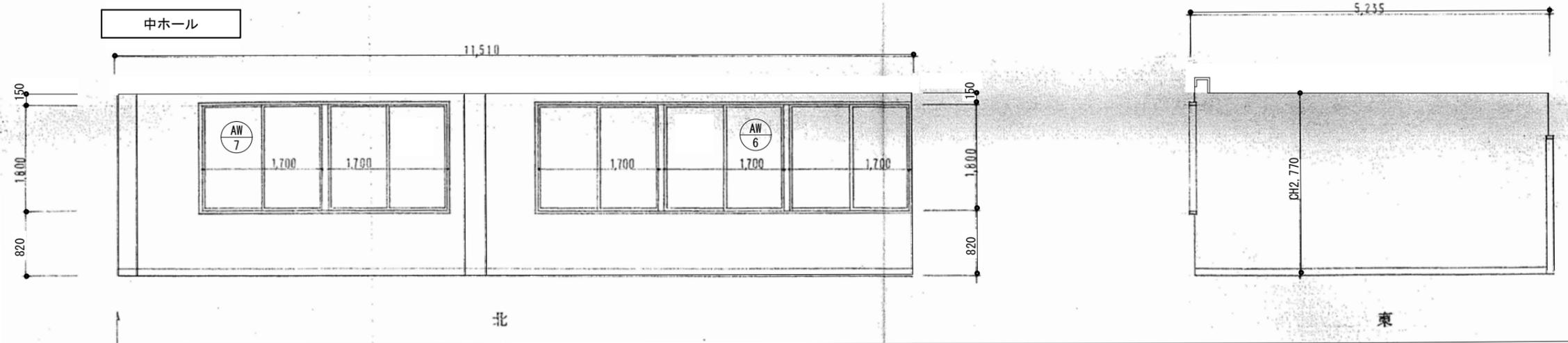


事務室 (10)



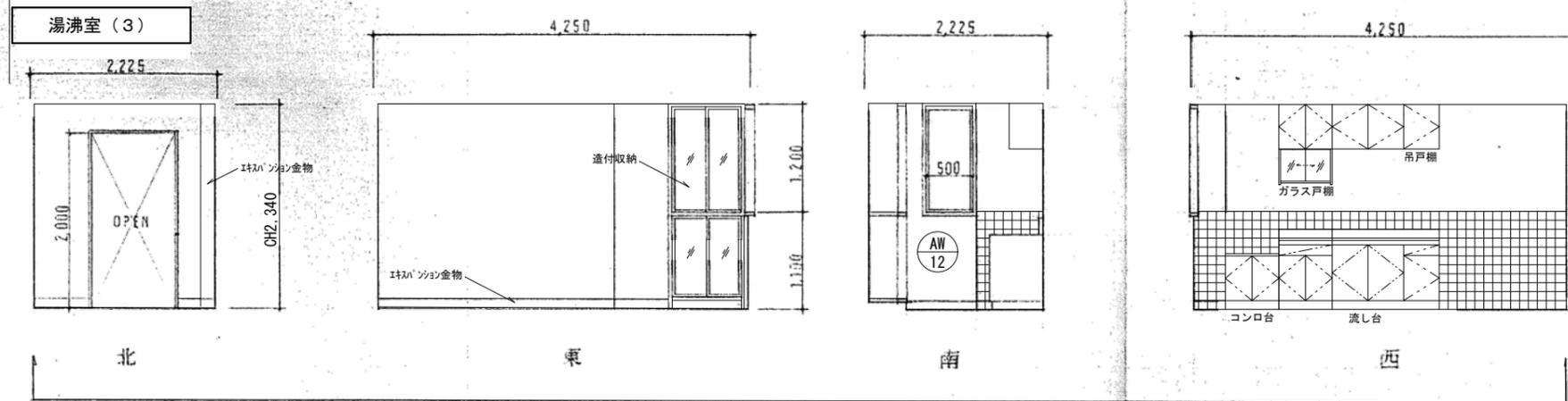
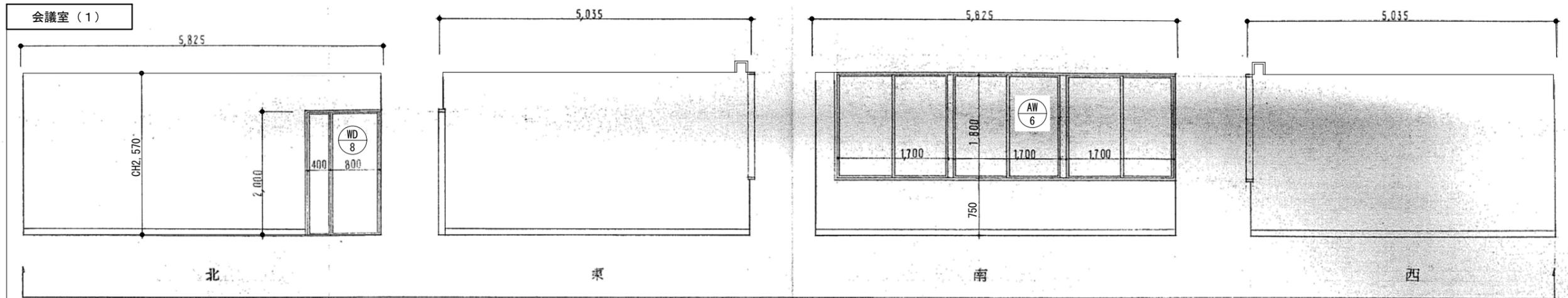
※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

特記事項	変更事項		日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-25
			棟名		図名	西(S造)棟	縮尺	A3版 縮小 A2版 1/50
			標準		展開図(3)		換印	
			日付					



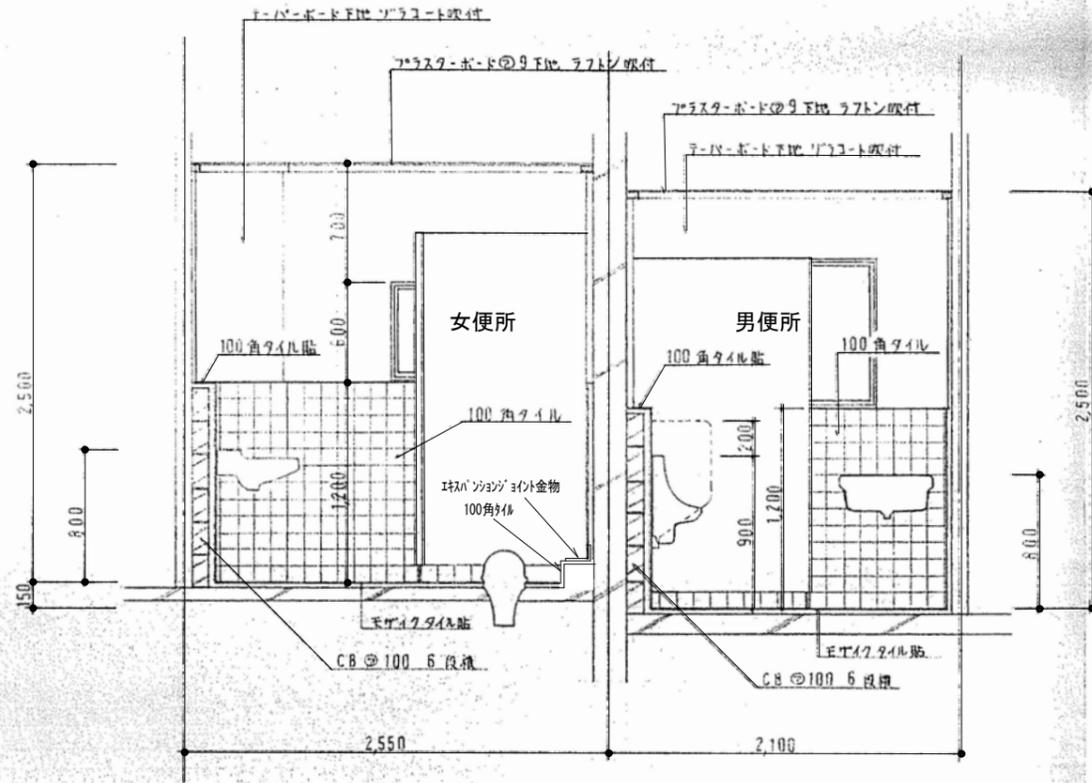
※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-26
		棟名		西(S造)棟		縮尺	A3版 縮小 A2版 1/50
		日付		展開図(4)		換印	

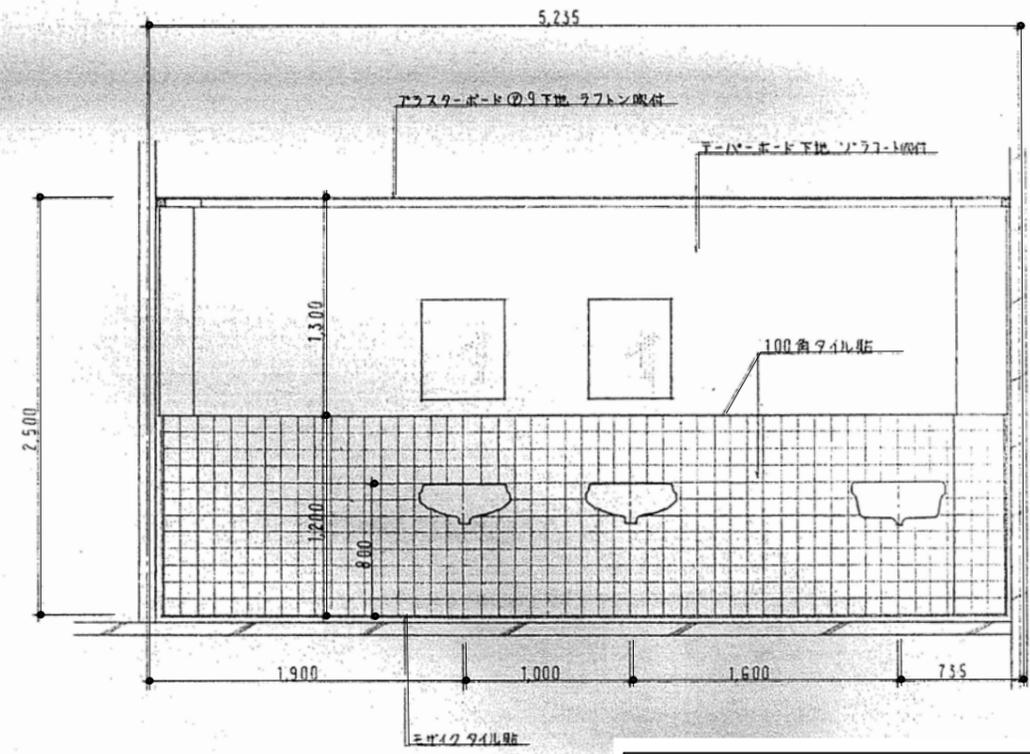


※アスベスト含有建材の使用箇所は仕上表による。

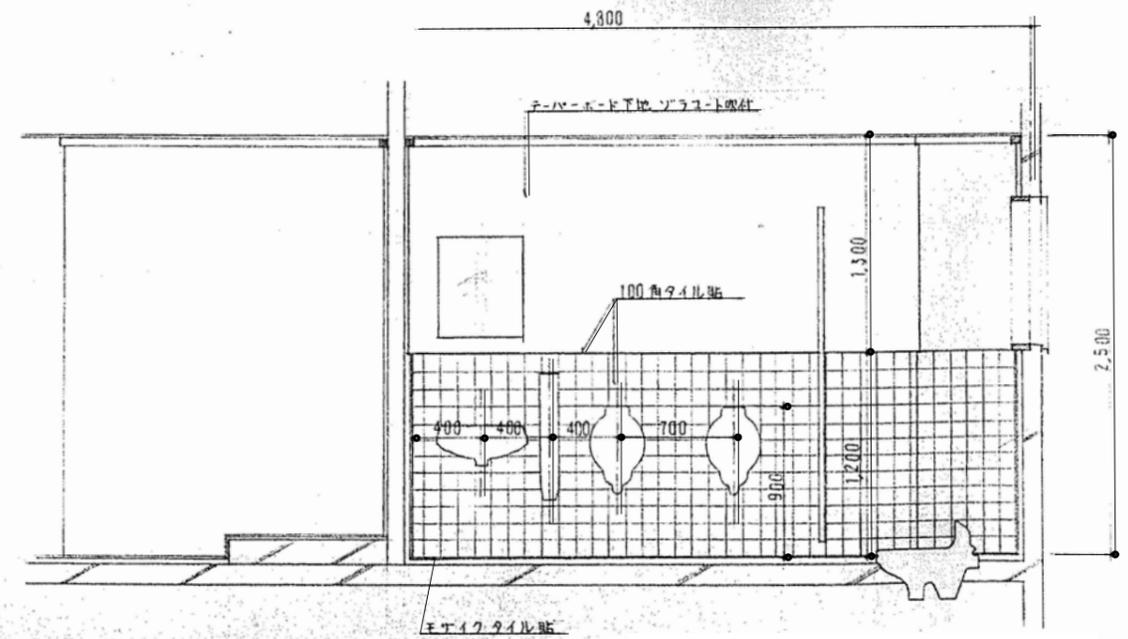
特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-27
		棟名		図名	西(S造)棟	縮尺	A3版 縮小 A2版 1/50
		担当者		展開図	(5)	枚印	
		日付					



便所詳細図 1/30

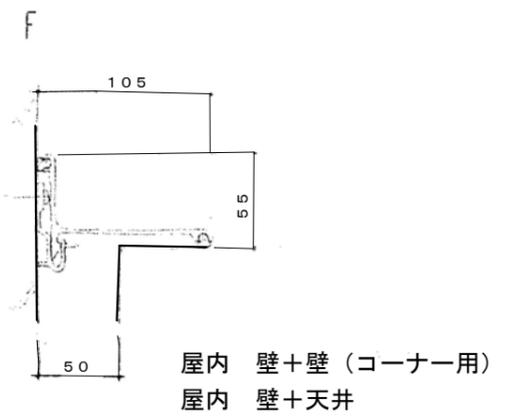
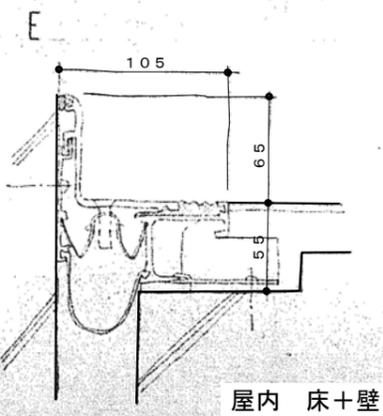
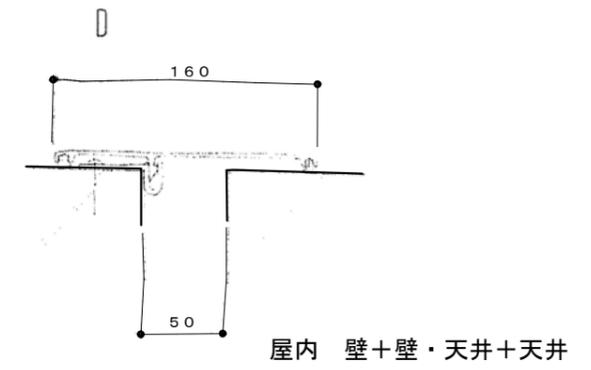
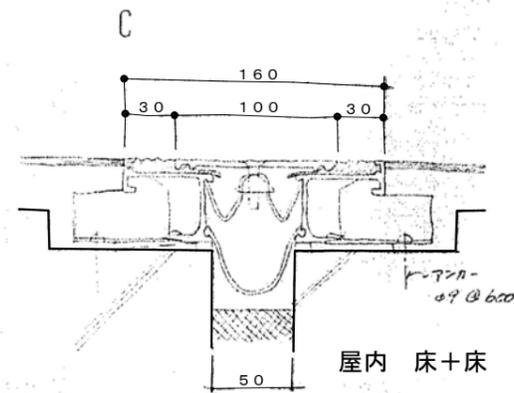
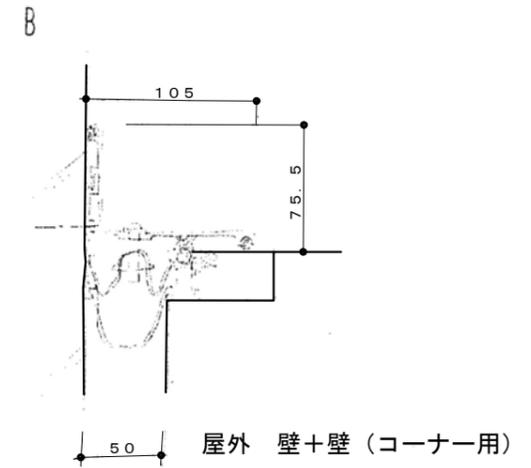
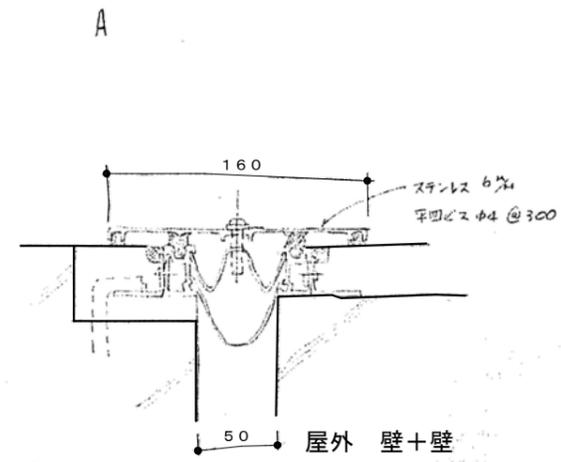
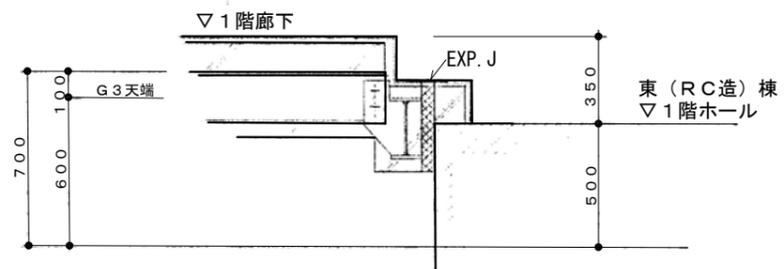
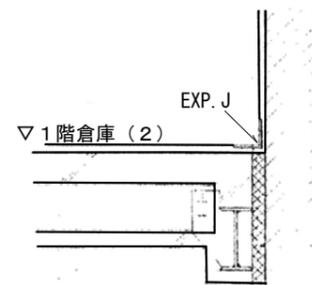
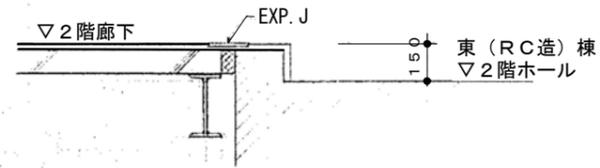


女便所詳細図 1/30

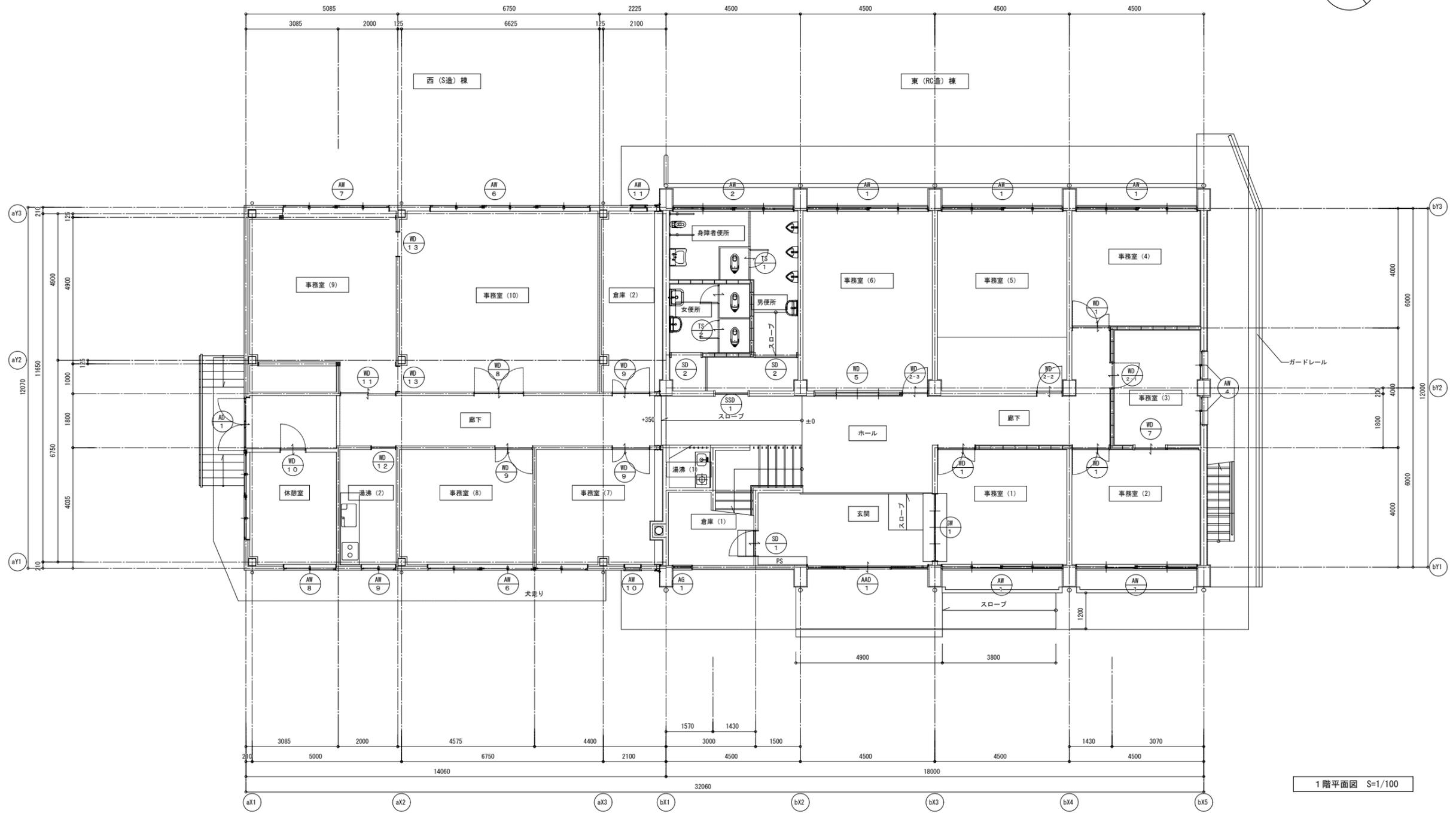


男便所（東棟改修）詳細図 1/30

特記事項	変更事項	日付	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図名	西(S造)棟 東(RC造)棟 2階女便所・男便所 詳細図	縮尺	A3版縮小 A2版1/30	原図番号	A-28
			日付									



特記事項	変更事項		日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-29
	日付		棟図		原尺	西(S造)棟	縮尺	A3版 縮小
			指図			エキスパンションジョイント金物詳細図		A2版 NS

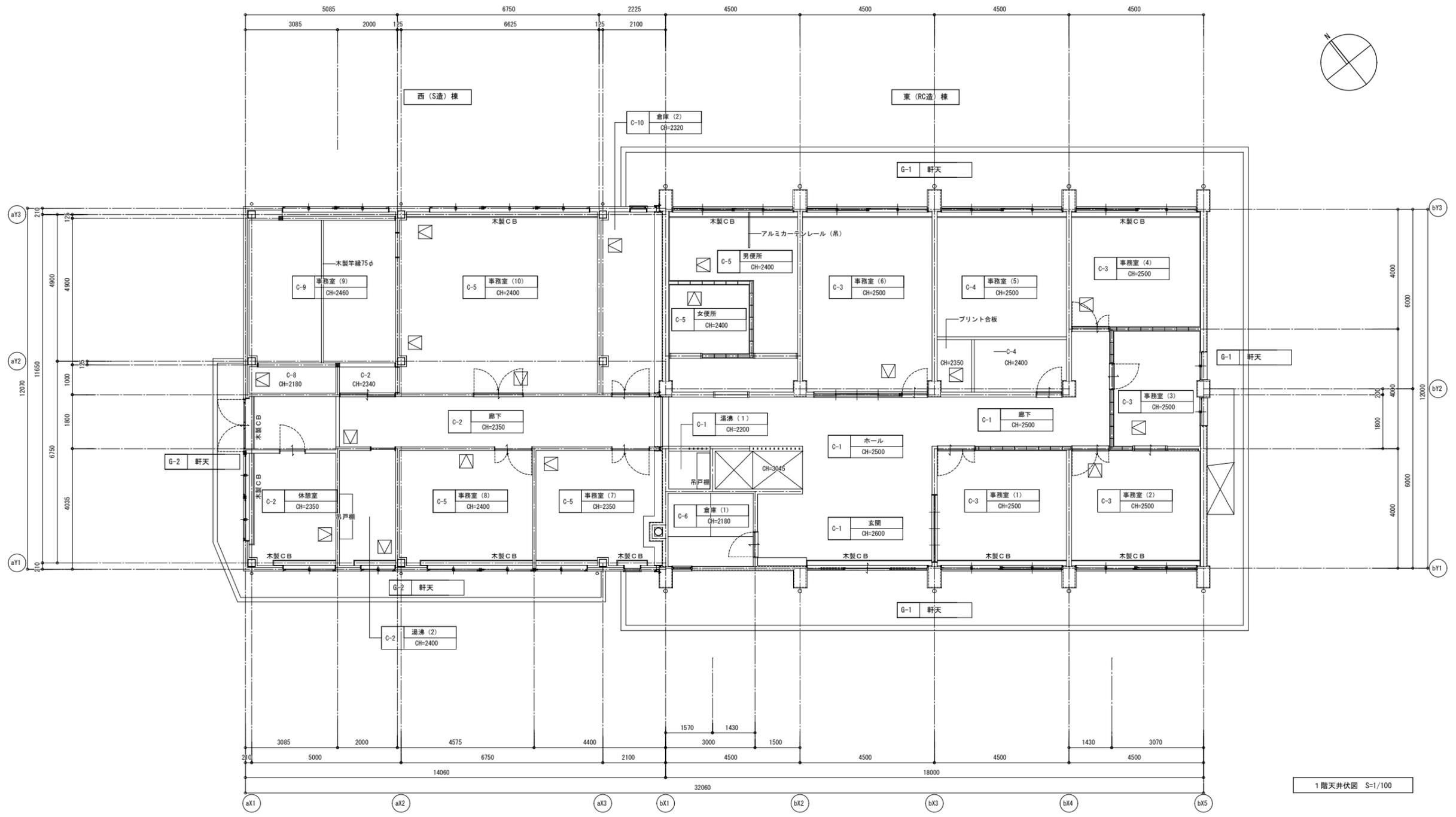


1階平面図 S=1/100

特記事項	変更事項	図号	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-30
		図名		図名	1階建具案内図	縮尺	A3版縮小 A2版1/100
		日付					

記号	数量	場所	AW 6	4	事務室(7)、(8)、(10)、会議室(1)、中ホール	AW 7	3	事務室(9)、会議室(2)、中ホール	AW 8	2	休憩室、会議室(2)	AW 9	1	湯沸室(2)						
窓図																				
▼FL			800			800			800			800								
見込			70			70			70			70								
型式			3連引違い窓			2連引違い窓			引違い窓			引違い窓								
材質			アルミ押出型材(アルマイト仕上)			アルミ押出型材(アルマイト仕上)			アルミ押出型材(アルマイト仕上)			アルミ押出型材(アルマイト仕上)								
ガラス			FL5			FL5			FL5			FL5								
金物			クレセント、サラン網戸 額縁:木製OP塗			クレセント、サラン網戸 額縁:木製OP塗			クレセント、サラン網戸 額縁:木製OP塗			クレセント、サラン網戸 額縁:木製OP塗								
備考			木製カーテンボックスOP塗			木製カーテンボックスOP塗			木製カーテンボックスOP塗			木製カーテンボックスOP塗								
記号	数量	場所	AW 10	1	事務室(7)	AW 11	2	倉庫(2)、2階女便所	AW 12	1	湯沸室(3)	AG 1	1	倉庫(1)	AG 2	2	大会議室(東側外部)	AG 3	1	大会議室
窓図																				
▼FL			800		800		800		800		800		105							
見込			70		70		70		70		70		70							
型式			ハメ殺し窓		スベリ出し窓		スベリ出し窓		ハメ殺し窓付ガラー		ガラー		空調ガラー							
材質			アルミ押出型材(アルマイト仕上)		アルミ押出型材(アルマイト仕上)		アルミ押出型材(アルマイト仕上)		アルミ押出型材(アルマイト仕上)		アルミ押出型材(アルマイト仕上)		アルミ押出型材(アルマイト仕上)							
ガラス			FL3		F4		FL5		FW6.8											
金物			額縁:木製OP塗		丁番、スベリ出しアーム、カムラッチハンドル 額縁:木製OP塗		丁番、スベリ出しアーム、カムラッチハンドル 額縁:木製OP塗													
備考																				
記号	数量	場所	GW 1	1	事務室(1)	WD 1	3	事務室(1・2・4)	WD 2-1	1	事務室(3)	WD 2-2	1	事務室(5)	WD 2-3	1	事務室(6)			
窓図																				
▼FL			750		750		750		750		750		750							
見込							枠見込185 見付30 扉厚:35 親子開きフラッシュ扉		枠見込185 見付30 扉厚:35 親子開きフラッシュ扉		枠見込185 見付30 扉厚:35 親子開きフラッシュ扉		枠見込185 見付30 扉厚:35 親子開きフラッシュ扉							
型式			ガラス窓		ガラス窓		親子開きフラッシュ扉		親子開きフラッシュ扉		親子開きフラッシュ扉		親子開きフラッシュ扉							
材質			アルミ押出型材(アルマイト仕上)		アルミ押出型材(アルマイト仕上)		ベニヤフラッシュ CL		ベニヤフラッシュ OP		ポリ合板フラッシュ		ベニヤフラッシュ CL							
ガラス			FL5		FL5		F4		F4		F4		F4							
金物			額縁:木製OP塗		額縁:木製OP塗		握玉錠、フラス落し、ドアクローザー、ピボットヒンジ(事務室(1)のみ丁番) 額縁:木製OP塗		握玉錠、ピボットヒンジ、ドアクローザー 額縁:木製OP塗		握玉錠、ドアクローザー、丁番 額縁:木製OP塗		握玉錠、ドアクローザー、丁番 額縁:木製OP塗							
備考							アルミシート押え		アルミシート押え		アルミシート押え		アルミシート押え							

記号	数量	場所	WD 3	1	大会議室	WD 4	2	倉庫 (3)、機械室	WD 5	1	事務室 (6)	WD 6	1	湯沸室 (3)	WD 7	1	事務室 (2)			
姿	図																			
▼ F.L	見込	枠見込185 見付30 扉厚: 35 1600 75 1600 3275			枠見込185 見付30 扉厚: 35 2000			枠見込185 見付30 扉厚: 30 2830			見付35 扉厚: 30 2340 35 1200 35 900 80 750			枠見込210 見付50 扉厚: 35 1870 620 530 250 450 2155						
型 式	2連両開きフラッシュ扉			両開きフラッシュ扉			4本引違い木製縦窓			2段引違い木製縦扉			片引き木製フラッシュ扉							
材 質	ベニヤフラッシュ C.L			ベニヤフラッシュ C.L			木製 C.L			木製 C.L			ベニヤフラッシュ OP							
ガラス							F 4			F 4			F 4							
金 物	握玉錠、フランス落し、ドアクローザー、丁番 額縁: 木製OP塗			握玉錠、フランス落し、丁番 額縁: 木製OP塗			真鍮彫込引手、ねじ締め錠 額縁: 木製OP塗			SUS引手			ステンレス彫込引手、真鍮レール 額縁: 木製OP塗							
備 考																				
記号	数量	場所	WD 8	2	事務室 (10)、倉庫 (4)	WD 9	7	事務室 (7、8)、倉庫 (2) 会議室 (1、2) 中ホール	WD 10	1	休憩室	WD 11	1	事務室 (9)	WD 12	2	湯沸室 (2、3)	WD 13	2	事務室 (9)
姿	図																			
▼ F.L	見込	枠見込120 見付40 扉厚: 35 1600			枠見込120 見付40 扉厚: 35 1200			枠見込120 見付40 扉厚: 35 900			枠見込120 見付40 扉厚: 35 1785			枠見込120 見付40 2000 800			枠見込120 見付40 2340・1870 830・900			
型 式	両開きフラッシュ扉			両開きフラッシュ扉			両開きフラッシュ扉			引違い木製縦扉			木製3方枠			木製3方枠				
材 質	ベニヤフラッシュ OP (事務室 (10) 片割ポリ合板)			ベニヤフラッシュ OP			ベニヤフラッシュ OP			木製 C.L			木製 OP			木製 OP				
ガラス	F 4 (事務室のみ)									F 4										
金 物	握玉錠、フランス落し、丁番 額縁: 木製OP塗			握玉錠、フランス落し、丁番 額縁: 木製OP塗			握玉錠、丁番 額縁: 木製OP塗			真鍮彫込引手、ねじ締め錠、ステンレスVレール 額縁: 木製OP塗			木製縦格子 (片面)			床: ステンレス見切				
備 考	床: ステンレス見切			床: ステンレス見切			床: ステンレス見切			木製縦格子 (片面)			床: ステンレス見切							
記号	数量	場所	TS 1	1	1階男便所	TS 2	1	1階女便所	TS 3	1	2階男便所	TS 4	1	2階女便所	WG 1	2	大会議室			
姿	図																			
▼ F.L	見込	40 410 600 90 1050 90 1100 3250			40 50 600 570 600 475 2295			40 1040 50 600 540 2230			40 50 450 210 455 440 600 490 600 490 600 50 4435			300 500						
型 式	トイレスクリーン			トイレスクリーン			トイレスクリーン			トイレスクリーン			木製ガラリ							
材 質	樹脂化粧板、アルミアールエッジ 笠木: ステンレス押出型 材			樹脂化粧板、アルミアールエッジ 笠木: ステンレス押出型 材			樹脂化粧板、アルミアールエッジ 笠木: ステンレス押出型 材			樹脂化粧板、アルミアールエッジ 笠木: ステンレス押出型 材			木製 C.L							
ガラス																				
金 物	握玉付スライドボルト、丁番、ステンレス柱脚、 ステンレス紙巻器 (シングル)、木製三角棚板			握玉付スライドボルト、丁番、ステンレス柱脚、 ステンレス紙巻器 (シングル)、木製三角棚板			握玉付スライドボルト、丁番、ステンレス柱脚、 ステンレス紙巻器 (シングル)、木製三角棚板			握玉付スライドボルト、丁番、ステンレス柱脚、 ステンレス紙巻器 (シングル)、木製三角棚板										
備 考																				

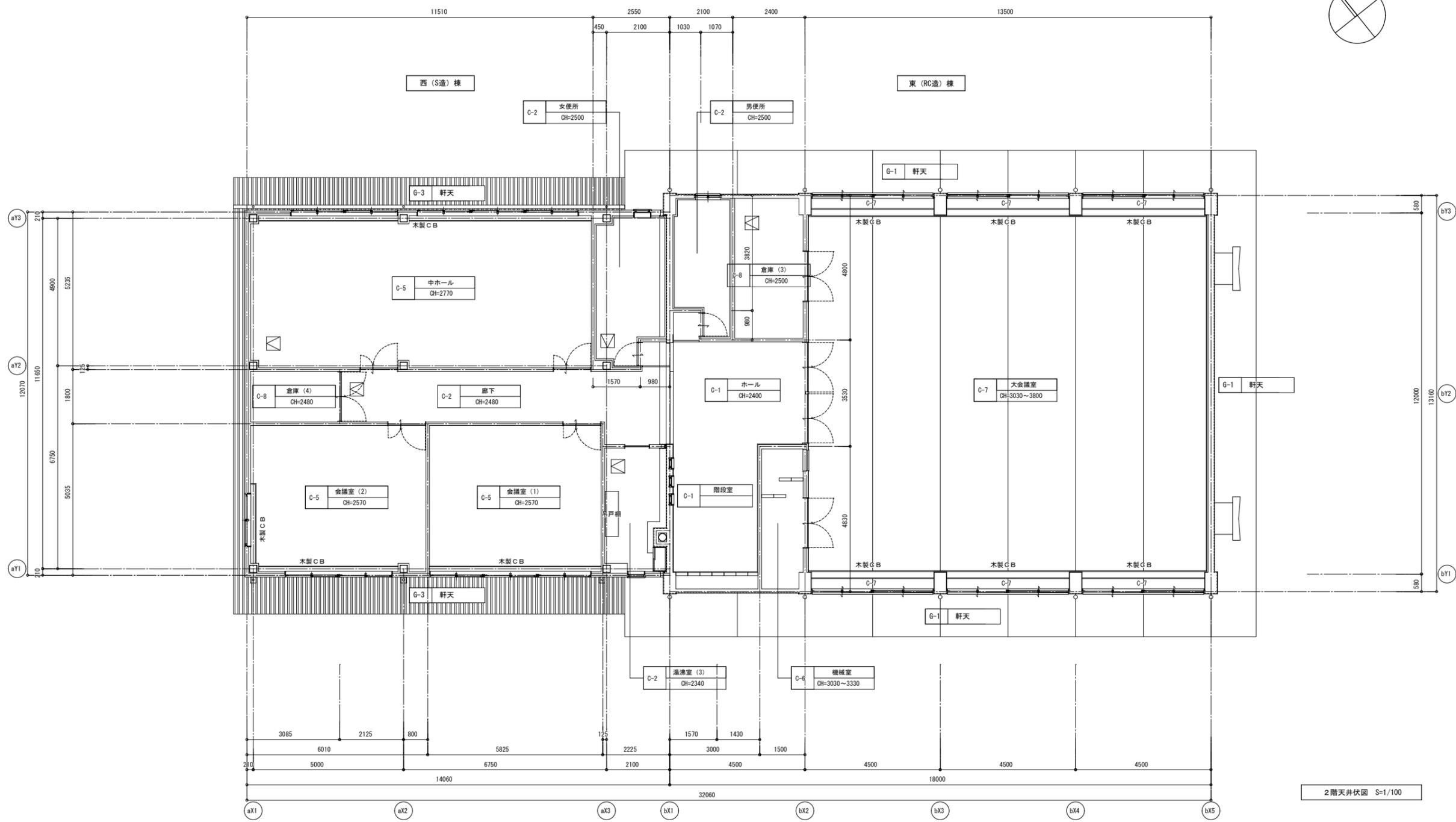


1階天井伏図 S=1/100

□天井リスト

部位	記号	仕上
外部	G-1	応見付：リシン吹付 裏：リシン吹付
	G-2	石綿板打上げ アクリル系吹付タイル
	G-3	三晃式折板S-60 (両面カラー) t=1.2 屋根裏面現し (ペフ)
内部	C-1	石膏ボードt=9 目透貼 砂サテン吹付
	C-2	石膏ボードt=9 目透貼 ラフトン吹付
	C-3	吸音テックス 300角
	C-4	杉板 目透貼
	C-5	岩綿吸音板 (ア) 西(S造)棟
	C-6	ドリソール板 打込
	C-7	ゾノライト吹付 (着色) (ア)
	C-8	合板貼 t=6.0
	C-9	杉圭 目透貼
	C-10	ラワン合板t=4

- 凡例
- (ア) アスベスト含有建材 (レベル1)
 - (ア) アスベスト含有建材 (レベル2)
 - (ア) アスベスト含有建材 (レベル3)
 - △ アルミ栓点核口450角



2階天井伏図 S=1/100

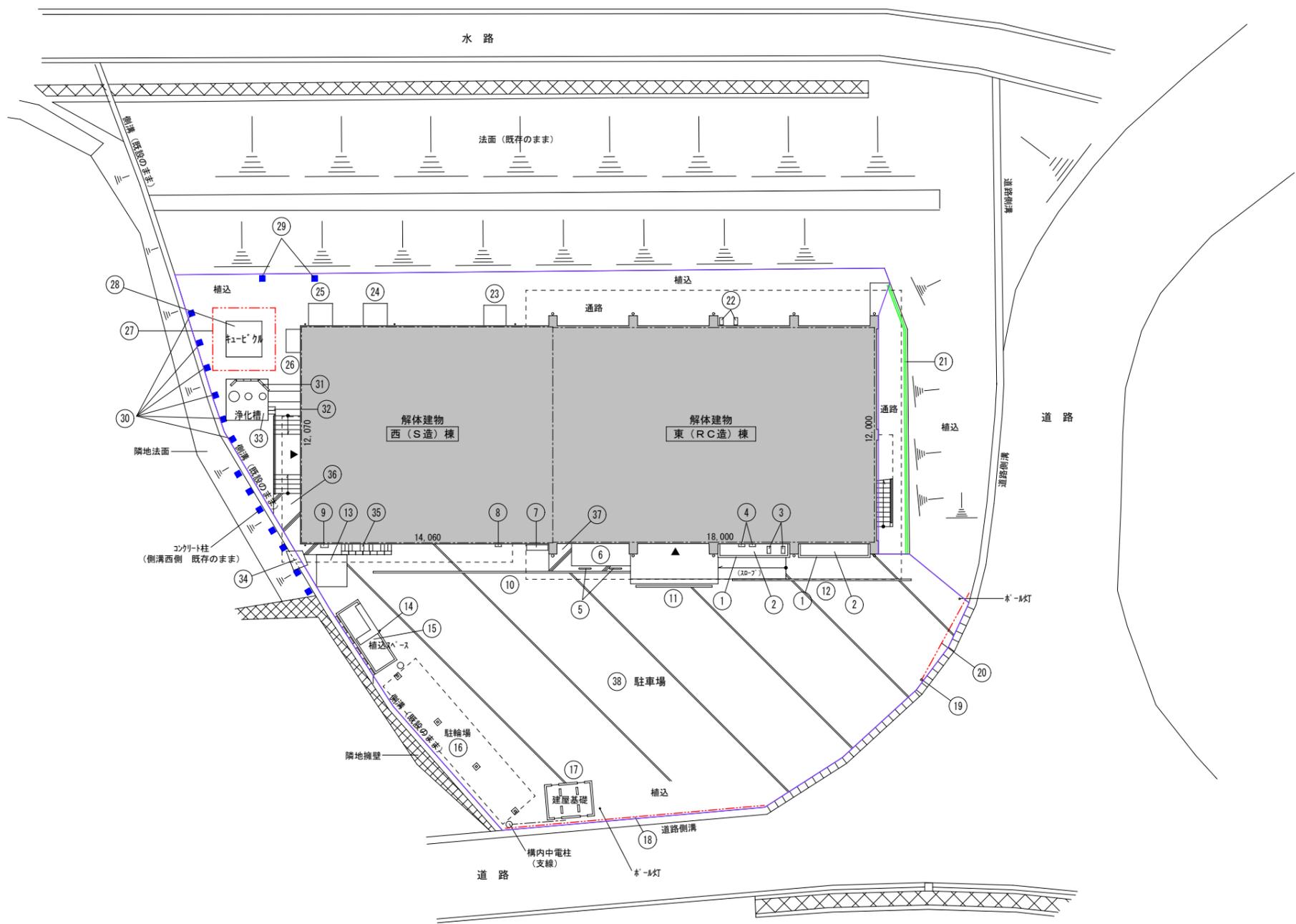
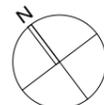
□天井リスト

部位	記号	仕上
外部	G-1	庇見付: リシン吹付 裏: リシン吹付
	G-2	石綿板打上げ アアクリル系吹付タイル
	G-3	三晃式折版S-60 (両面カラー) t=1.2 屋根裏面現し (ペフ)
内部	C-1	プラスターボードt=9 目透貼 砂サテン吹付
	C-2	プラスターボードt=9 目透貼 ラフトン吹付
	C-3	吸音テックス 300角
	C-4	杉板 目透貼
	C-5	岩綿吸音板 (ア) 西(S造)棟
	C-6	ドリゾール板 打込
	C-7	ソノライト吹付 (着色) (ア)
	C-8	合板貼 t=6.0
	C-9	杉圭 目透貼
	C-10	ラワン合板t=4

- 凡例
- (ア) アスベスト含有建材 (レベル1)
 - (ア) アスベスト含有建材 (レベル2)
 - (ア) アスベスト含有建材 (レベル3)
 - △ アルミ枠点検口450角

階	棟	室名	備品・家具等		造付家具等		カーテン・ブラインド		その他	
			サイズ・仕様	数量	サイズ・仕様	数量	サイズ・仕様	数量		
1	東 (RC造) 棟	玄関	灰皿スタンド: □220×H600 (SUS蓋 スチール製) 灰皿スタンド: □200×H610 (SUS蓋 スチール製) 下足入れ: スチール製アングル棚 W1800×D300×H1810 中段棚9枚 傘立て: W840×D275×H510 粉末消火器 消火器ボックス: スチール製 既製品	1 2 2 2 1	受付カウンター: 木製メラミン化粧板 D415 L=2500 t=60	1			上櫃: テラゾーブロック t=45 L=4100	
		倉庫(1)	木製すのこ: W850×D460 既製品 黒板: W1205×H920 折りたたみ長机: W1200×D450 既製品 木製障子戸: W950×H1130 アルミ網戸: W830×H1150	7 1 3 4 2						
		ホール・廊下	ホワイトボード: W1210×H920 案内板: W700×H1200 アクリル製 菱見鏡: W610×H1520	1 1 1						
		湯沸室(1)			流し台: W800×D450×H810 (天板: ステンレス) 既製品 コンロ台: W600×D440×H650 (天板: ステンレス) 既製品 吊棚: 木製 W330×D275 上部換気ボックス: 木製 W1330×D365×H460 風道部: スチール 瞬間湯沸器:	1 1 1 1			木製ルーバー: □32×52 L=2170 5本	
		事務室(1)	事務机: スチール製 W1050×D735×H740 片袖 既製品 事務机: スチール製 W1060×D715×H740 片袖 既製品 両開き書庫: スチール製 W880×D380×H885 既製品 中段棚1枚 下部引出付 ミーティングチェア: W545×D560×H790 レザー張り 既製品 背もたれ・肘付 ワゴン: スチールパイプ製 W500×D300×H750 既製品 キャスター付 パイプ椅子: φ350×H440 既製品 ロッカー: スチール製 W455×D515×H1790 黒板: W1150×H1750 粉末消火器	1 1 2 2 1 1 1 1 1	受付カウンター: 木製メラミン化粧板 D=415 L=2500 t=60	1	横型ブラインド: W1980×H1900 カーテン: W2450×H1150 引分け カーテンレール(S)共	2 1	木製カーテンBOX	
		事務室(2)	ミーティングチェア: W500×D550×H750 レザー張り 既製品 背もたれ付・肘なし	6			横型ブラインド: W1900×H1900	2	木製カーテンBOX	
		事務室(3)	掲示板: W2135×H1200 掲示板: W1530×H1200	1 1			横型ブラインド: W950×H1000	2		
		事務室(4)	木製棚: W765×D450×H745 中段付 折りたたみ椅子: W410×H (収納高) レザー張り 既製品 背もたれ付 折りたたみパイプ椅子: W415×H930 (収納高) 既製品 木製テーブル天板: W1250×D810 脚なし 天板t=20 四周台輪H=70	1 4 11 1			レースカーテン: W4000×H2200 引分け カーテンレール(S)共	1	木製カーテンBOX	
		事務室(5)	事務机: スチール製 W1060×D730×H740 片袖 既製品 事務椅子: スチール製 W450×D500×H850 既製品 背もたれ・キャスター付 引違い書庫: スチール製ガラス戸 W1760×D400×H880 既製品 中段棚2枚 仕切板 引違い書庫: スチール製ガラス戸 W880×D400×H880 既製品 中段棚2枚 引違い書庫: スチール製ガラス戸 W1795×D450×H1050 既製品 中段棚2枚 仕切板 引出し書庫: スチール製 W880×D400×H880 既製品 アングル棚: スチール製 W880×D310×H1010 中段棚2枚 仕切板9枚 電話台: 木製 W320×D300×H900 既製品 引出し付 収納棚: 木製 W1200×D450×H2000 既製品 一部ガラス戸棚 引出し・引違い戸・開き戸付 パイプラック: 樹脂製 W475×D525×H2075 木製棚板5枚 黒板: W1800×H900	4 7 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			横型ブラインド: W1980×H1950	2	木製カーテンBOX 木製柱・鴨居	
		事務室(6)	両開き書庫: スチール製 W880×D380×H1790 既製品 中段棚3枚 下部引出し付 ロッカー: スチール製 W610×D515×H1790 既製品 2扉 事務机: スチール製 W1060×D730×H740 片袖 既製品 事務椅子: スチール製 W450×D450×H800 既製品 背もたれ・キャスター付	2 1 1 1			レースカーテン: W4000×H2250 引分け カーテンレール(S)共	1	木製カーテンBOX	
		男便所・身障者便所					シャワーカーテン: W1160×H1900 片引き 吊型カーテンレール共	1	腰掛便器用手摺: ステンレス製 φ34 P型 2ヶ所 木製カーテンBOX	
		西 (S造) 棟	廊下	粉末消火器 消火器ボックス: スチール製 既製品	2 1					エキスパンション金物: アルミ製 既製品 床・壁・天井内
			事務室(7)	事務机: スチール製 W1060×D730×H740 片袖 既製品 事務椅子: スチール製 W580×D480×H810 既製品 背もたれ・肘・キャスター付 引違い書庫: スチール製 W880×D400×H990 既製品 中段棚1枚 両開き書庫: スチール製 W880×D380×H1790 既製品 中段棚3枚 下部引出し付 コンロ台: スチール製 W880×D380×H880 既製品 引出し収納+片開き戸棚 折りたたみパイプ椅子: W440×H930 (収納高) 既製品 黒板: W1200×H755	3 4 1 1 1 10 1			横型ブラインド: W1680×H1710 ロールスクリーン: W590×H1960	1 1	エキスパンション金物: アルミ製 既製品 床・壁・天井内 木製カーテンBOX
			事務室(8)	収納棚: 木製 W890×D350×H1470 既製品 上部ガラス戸棚 下部両開き収納	1			横型ブラインド: W1750×H1710	2	木製カーテンBOX
事務室(9)	事務机: スチール製 W1060×D730×H740 片袖 既製品		1			横型ブラインド: W1760×H1700	2	木製柱・長押・鴨居		
事務室(10)						横型ブラインド: W1760×H1700	3	木製カーテンBOX		
休憩室						横型ブラインド: W1720×H1700 横型ブラインド: W1540×H1700 横型ブラインド: W1450×H1700	1 1 1	木製カーテンBOX		
倉庫(2)	ロッカー: スチール製 W455×D515×H1800 既製品 アングル棚: スチール製 W880×D445×H1800 中段棚3枚 スリッパ入れ: 木製BOX W600×D400×H490 キャスター付 スリッパ入れ: 木製BOX W600×D400×H450 キャスターなし 金庫: スチール製 W480×D400×H360 ダイアル式 コクヨ 既製品 黒板: W1200×H920 ホワイトボード: W900×H600		1 1 1 1 1 1 1					エキスパンション金物: アルミ製 既製品 床・壁・天井内		
湯沸室(2)	引違い収納: スチール製ガラス戸 W880×D400×H1790 既製品 中段棚4枚 粉末消火器 鏡: 350×455		1 1 1	流し台: W600×1200×D550×H800 (天板: ステンレス) 既製品 コンロ台: W600×D540×H625 (天板ステンレス) 既製品 吊戸棚: W600×1200×H500×D380 既製品 ガラス戸棚: W600×D250×H400 既製品 2口ガスコンロ: 瞬間湯沸器:	1 1 1 1 1 1			木製カーテンBOX		
備考	・衛生機器等は設備図による。									

階	棟	室名	備品・家具等		造付家具等		カーテン・ブラインド		その他	
			サイズ・仕様	数量	サイズ・仕様	数量	サイズ・仕様	数量		
2	東 (RC造) 棟	ホール	ロビーチェア：W1400×D600×H810 レザー張り 既製品 背もたれ付	1	スロープ台：木製 W3200×D480×H230	1			I型手摺：ステンレス製 Φ34 L=600 壁付 1ヶ所	
		大会議室・倉庫(3)	講義卓：木製 W900×D440×H970 既製品 講義卓：木製 W750×D450×H1030 既製品 花台：木製 W445×D445×H750 既製品 サイドテーブル：木製 W700×D400×H705 既製品 スタール脚 中段付 移動式演台：木製 W1800×D1200×H195 木枠組台輪 ニードルパンチカーペット敷 折りたたみ会議テーブル：W1800×D450×H710 既製品 ミーティングチェア：W475×D500×H780 既製品 背もたれ付 折りたたみパイプ椅子：W415×H930 (収納高) 既製品 粉末消火器	1 1 1 2 2 29 4 236			遮光カーテン：W3960×H2980 引分け レースカーテン：W3960×H2980 引分け カーテンレール(S) 各2本共	6 6	木製カーテンBOX	
		機械室	移動式黒板：W1800×D560×H1790 (黒板板W1800×H920) 既製品 スチール架台 折りたたみパイプ椅子：W415×H930 (収納高) 既製品 照明カバー：アクリル製 L1280×D285×H80 既製品 照明カバー：アクリル製 L1280×D300×H80 既製品	1 2 6 13						
		男便所								I型手摺：ステンレス製 Φ26 L=350 D=120 壁付 1ヶ所
	西 (S造) 棟	廊下	粉末消火器	1						エキスパンション金物：アルミ製 既製品 床・壁・天井内
		会議室(1)					横型ブラインド：W1760×H1700	3	木製カーテンBOX	
		会議室(2)	折りたたみ会議テーブル：W1800×D450×H710 既製品 折りたたみパイプ椅子：W415×H930 (収納高) 既製品 移動式黒板：W1290×D530×H1865 (黒板板W1200×H900) 既製品 スチール架台 キャスター付	8 16 1			横型ブラインド：W1760×H1700 横型ブラインド：W1700×H1800	2 1	木製カーテンBOX	
		中ホール	ミーティングチェア：W475×D500×H780 既製品 背もたれ付	7			横型ブラインド：W1760×H1800	5	木製カーテンBOX	
		倉庫(4)								
	湯沸室(3)	引違い収納：スチール製ガラス戸 W880×D400×H1790 既製品 中段柵3枚 ワゴン：スチールパイプ製 W520×D350×H730 既製品 引出し網1段・キャスター付 粉末消火器	1 1	流し台：W600+1200×D550×H800 (天板：ステンレス) 既製品 コンロ台：W600×D540×H625 (天板ステンレス) 既製品 吊戸棚：W600+1200×H500×D380 既製品 ガラス戸棚：W600×D250×H400 既製品 1口ガスコンロ： 瞬間湯沸器： 造付収納：木製 W730×D295×H2300 ガラス引違い戸	1 1 1 1 1 1 1					
	女便所								エキスパンション金物：アルミ製 既製品 床・壁・天井内	
	倉庫(4)	折りたたみ長机：W1200×D450×H300 既製品 折りたたみ会議テーブル：W1800×D450×H710 既製品 折りたたみパイプ椅子：W415×H930 (収納高) 既製品	1 20 58							
共通	東 (RC造) 棟	階段							スチールルーバー：□40×25×1.6 (図示による) 手摺：ステンレス製34φ 壁付 ノンスリップ金物：真鍮製 ゴムタイヤ入り 見付 笠木：テラゾーブロック (図示による)	
備考		・衛生機器等は設備図による。								



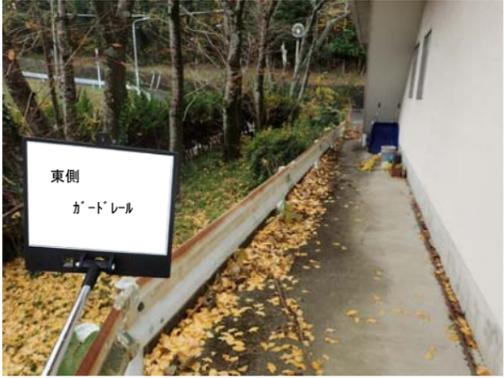
□撤去リスト

記号	撤去物	備考
①	レンガ5段積 L=5600	コンクリートブロック基礎共 レンガ：□=200×90×60
②	白玉砂利敷 2.8㎡	
③	室外機用ブロック基礎：普通ブロック 2個	
④	壁掛ホース：スチール製 W340×D150×H250 2台	既製品
⑤	バルコニー：スチール製φ60.5 W700×H600 2ヶ所	7-子型 固定式 既製品 埋設コンクリート基礎共
⑥	室外機用コンクリート基礎 W3,300×D1,250×H200	路盤（砕石）共
⑦	傘立：スチール製 W1200×D300×H480 1台	既製品
⑧	壁掛ホース：スチール製 W340×D150×H250 1台	既製品
⑨	壁掛ホース：スチール製 W420×D200×H300 1台	既製品
⑩	U形側溝：溝巾100 U字溝用グレーチング：スチール製 L=14,400	据付モルタル・砕石共
⑪	U形側溝：溝巾100 U字溝用グレーチング：スチール製 L=4,300	据付モルタル・砕石共
⑫	U形側溝：溝巾100 U字溝用グレーチング：スチール製 L=10,000	据付モルタル・砕石共
⑬	集水槽蓋：編鋼板 1700×1800 t=4.5	四周スチール枠・受枠共
⑭	ポール：スチール製 φ48.6 H=3,000	
⑮	植込スペース W4,030×D1,460 別図参照	上部半割コンクリートブロック 12個 撤去含む
⑯	駐輪場上屋 W10,200×D2,400	コンクリート埋基礎共
⑰	建屋ブロック基礎：普通ブロック積 1段	床下換気金物：鋳鉄製 W400×H170 既製品 敷きコンクリート・据付モルタル・砕石共 コンクリート埋基礎共
⑱	ネットクロス H=1,260 L=14,600	コンクリート埋基礎共
⑲	ガード柱：スチール製 □100×100 H=1,320	コンクリート埋基礎共
⑲	ネットクロス H=1,230 L=5,500	コンクリート埋基礎共
⑲	ガードレール：スチール製 H=630 L=15,600 既製品	埋込アコー・プレート共
⑲	室外機用ブロック基礎：普通ブロック 2個	
⑲	室外機用コンクリート基礎 W1,250×D1,150×H100	路盤（砕石）共
⑲	室外機用コンクリート基礎 W1,350×D1,250×H100	路盤（砕石）共
⑲	室外機用コンクリート基礎 W1,350×D1,250×H100	路盤（砕石）共
⑲	室外機用コンクリート基礎 W1,300×D800×H100	路盤（砕石）共
⑲	ネットクロス H=1,900 L=14,600 扉付	コンクリート埋基礎共
⑲	キュービクル用コンクリート基礎 W1,800×D1,900×H150	路盤（砕石）共
⑲	コンクリート柱 □110×110 H=700 2本	有筋
⑲	コンクリート柱 □110×110 H=1,000 6本	有筋
⑲	ブロック積：普通ブロック積 1段 L=2,800	据付モルタル・砕石共
⑲	ブロック基礎：普通ブロック 2個	
⑲	浄化槽用土間コンクリート W2,350×D2,300	砕石共
⑲	溝蓋：編鋼板 W850（上）・W1,150（下）×D850 t=4.5	
⑲	設備用ブロック基礎：普通ブロック 13個	砂利敷・砕石共
⑲	土間コンクリート	砕石共
⑲	土間コンクリート	砕石共
⑲	アスファルト舗装	路盤（砕石）共

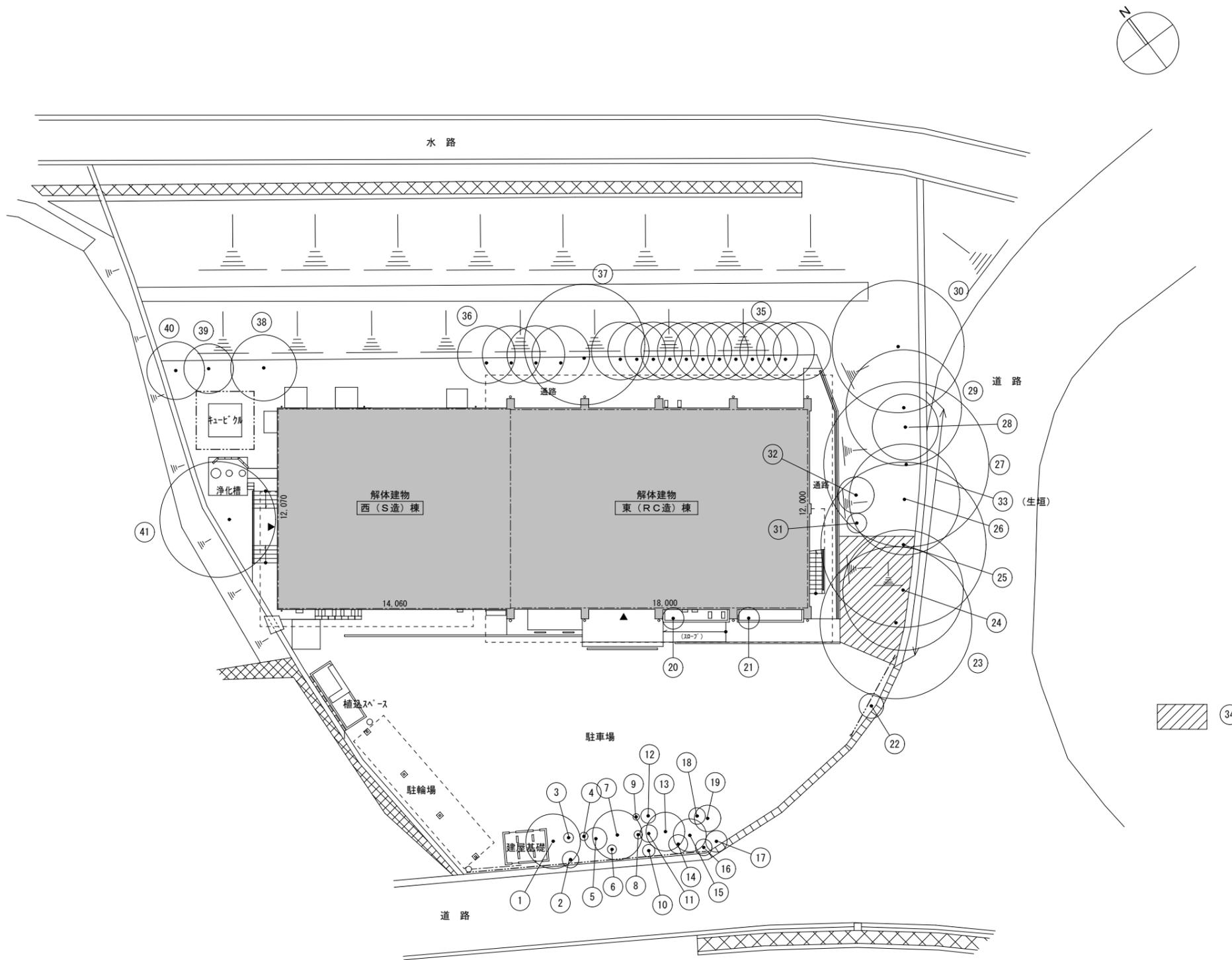
※撤去跡は既存G.Lまで埋戻し及び整地を行う。（真砂土）

...コンクリート土間
 ...アスファルト舗装
 ...表層H=150 砕石（RC-40）敷範囲 998㎡
 ※砕石下までは真砂土による埋戻しとする。

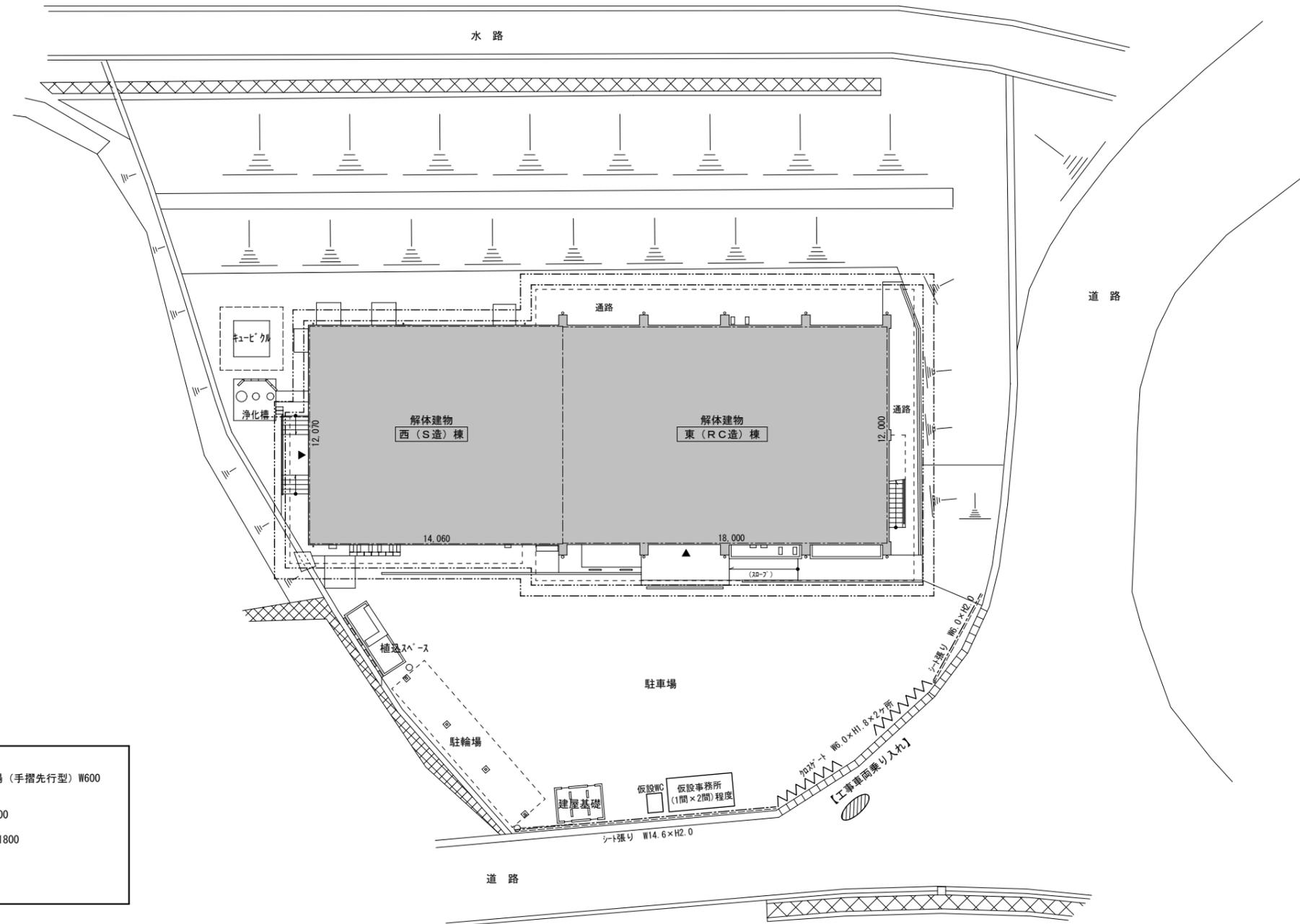
<p>① レンガ積</p>  <p>※コンクリートブロック基礎・据付モルタル・砕石共 撤去</p>	<p>② 白玉砂利敷</p>	<p>⑤ バリカー</p>  <p>※埋設コンクリート基礎共 撤去 ※路盤（砕石）共 撤去</p>	<p>⑥ 室外機用コンクリート基礎</p>	<p>⑪ U形側溝・U字溝用グレーチング</p>  <p>※据付モルタル・砕石共 撤去</p>	<p>⑬ 集水樹蓋</p>  <p>※四周スチール枠・受枠共</p>
--	----------------	---	-----------------------	--	---

<p>⑪ U形側溝・U字溝用グレーチング</p>  <p>※埋込アンカープレート共 撤去</p>	<p>⑭ ネットフェンス</p>  <p>※コンクリート埋基礎共 撤去 ※路盤（砕石）共 撤去</p>	<p>⑮ コンクリート柱</p> 	<p>⑯ 溝蓋</p> 
--	--	---	--

<p>⑰ 駐輪場上屋</p>  <div data-bbox="964 1522 1394 1795" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>屋根：波板（彩鉄板）L10,200×D2,400 柱：20-75×45×15×2.3 梁：20-75×45×15×2.3 母屋：0-75×45×15×2.3（4本） 基礎：コンクリート埋基礎 □-300×300 見え高500 軒高：1,950（水上） 1,870（水下）</p> </div> <p>※コンクリート埋基礎共 撤去</p>	<p>⑱ 建屋ブロック基礎</p>  <div data-bbox="1632 1816 2033 1858" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>床下換気金物：鑄鉄製 W400×H170 既製品 4ヶ所</p> </div> <p>※ブロック下敷きコンクリート・据付モルタル・砕石共 撤去</p>	<p>⑳ 設備用ブロック基礎</p>  <p>※砂利敷・砕石共 撤去</p>
---	---	---



特記事項	変更事項		日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-42
					縮尺	A3版 縮小	検印	
						A2版 1/200	検印	
	日付				担当者	植栽撤去図		



-----	くさび緊結式足場 (手摺先行型) W600 防音シート張り
-----	シート張り H2000
^ ^ ^ ^ ^	クロスゲート H1800
○	交通誘導員

—留意事項—

- 1) 仮設に支障となる植栽・フェンス等は先行して撤去の上、設置とする。
- 2) 足場設置地盤面が一部傾斜地となるため、設置方法を施工者の責任をもとに十分検討すること。
- 3) 本計画図は発注者の積算上の考え方を示したものであるため、施工者において十分に検討し監督員に報告の上、了承を得ること。
- 4) 隣地に近接する足場については、設置に際し事前に説明を行い、施工の際には十分配慮すること。
- 5) 必要に応じて適切な路面等の養生を行うこと。
- 6) 作業員の車両の駐車については、解体工事の支障にならないようにすること。
- 7) 工事車両の乗り入れ等に関しては、適切に誘導員を配置して誘導すること。

特記事項	変更事項	日付	21.01.08	名称	勤労者福祉会館解体工事	図面番号	A-44
		検印		図名	仮設計画図	縮尺	A3版 縮小 A2版 1/200
		日付		検印			